



目次

平成10年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技	…1	〈特別寄稿〉今も昔もベットはベットである。…16	
平成10年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技	…4	平成10年度 関東俱楽部対抗決勝競技	…19
〈KGALレポート〉新潟全県を「G-sys」でネットワーク	…7	分科委員会	…28
平成10年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技	…11	月例競技成績表・お知らせ	…36
ゴルフ場の脇役たち(2) ジェット・クリーナー	…14	表紙Photo 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技 カレドニア・ゴルフクラブ(撮影・相田克己)	

平成10年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技

- 開催日 平成10年5月15日(金)
- 開催コース 東京ゴルフ倶楽部 6,353ヤード パー72

—「生涯現役」の意味するもの —

文・杉山通敬(KGA広報委員) 写真・石川博英(KGA広報委員)



今年度のチャンピオン宮坂昭治さん(白鳳)

今大会出場選手中の最高齢者は大正2年12月31日生の清水武男選手(水戸)であった。昭和54年には65歳で関東シニアに勝っている。昨年は「25年出場」の表彰も受けた。

「こういう大会に出て、皆さんとお会いするのが楽しみですが、組合せ表を見たらむかしの人がいなくなっていたので寂しかった」

週2回のゴルフが健康法で、すでにエージェントは「150回ではきかない」。そして「私にとってこの大会は参加することに意義がある」と言う。

グランドシニアの参加資格は70歳以上だが、今

年は35名の「新人」が出場した。優勝したのも「新人」の宮坂昭治選手(白鳳)である。石橋義夫(東京)、渡辺直司(鶴舞)両選手と「79」のタイとなり、サンドレスのブレーオフが行われたのだが、その1番ホールで宮坂選手のみ「4」で攻め「5」と「7」の両選手を降した。

「40の手習いで始めたのでゴルフ歴は丁度、30年になります。ハンディキャップは一時、ゼロまでいきましたが今は5。50代、60代の頃とはちがってこれからの1年、1年はもっと大事に生きていきたい」

それにつけても、グランドシニアの皆さんのがプレーぶりには味がある。2人として同じ打ち方をする人はいない。フォームも各人各様なのだが、タイミングのとり方とか、テンポやリズムのかね合いといった、いわゆる「間」のとり方が各様で、それが独特的の「味」を醸し出しているからであろう。昔の歌謡ふうに言えば、

球打ちせんとや
生けれむ

球転がしせんと
や 老いにけん



最高齢者は、清水武男さん
(水戸、大正2年12月31日生)

といった風情がある。そのモットーは「健康第一」。

表彰式の挨拶でKGAの福田彰理事長、開催コースの東京ゴルフ倶楽部近衛通隆理事長がともどもに、参加選手の健康に慶賀を表しつつ述べた。

「どうか健康に留意される
とともに、最近はルールやエ
チケットの点でゴルファーに
あるまじき亂れが目につきま
すので、ゴルファーとしても
人生のうえでも大先輩の皆さ
んが中心となって指導して下
さることをお願い致します」

ゴルファーは生涯現役と



福田彰 KGA理事長(左)、近衛通隆 東京ゴルフ倶楽部理事長(右)共に、“ゴルフの亂れをただすのは皆さん”と訴えた

か。豊かな現役を過すためにも「乱れ」に対しては、積極的に注意をうながしてほしい、ということであった。「生涯現役」の意味するものにはまことに、貴重にして深遠な事柄を含んでいるというべきか。それにつけても皆さんお元気で、また来年会いましょう。

「健康だからゴルフがやれるのではなく、ゴルフをいつまでもつづけたいから健康に気をつけるのです」

今年85歳になる清水選手の
弁である。

自分のスコアはもちろん、友人、知人のスコアも大いに気になる



落ち着いた雰囲気のクラブハウスにはグランドシニアがよく似合う

平成10年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技成績表

エントリー179名／出場者164名／欠場15名

順位	氏名	俳諧部	アウト	イン	合計
1	宮坂 昭治	白鳳	38	41	79
2	石橋 義夫	東京舞	40	39	79
2	渡辺 直司	鶴藏	40	39	79
4	田中 満司	武蔵	39	41	80
4	室本 志忠	武	40	40	80
4	島田 一雄	あさひヶ丘	39	41	80
4	臼井 利吉	我孫	40	40	80
4	羽川 米雄	唐相	37	43	80
9	国本 保雄	樺太	41	40	81
9	大畑 貞雄	南	39	42	81
9	芝入 俊郎	南	44	37	81
9	杉山沖四郎	氣音	40	41	81
9	室川 昭二	音	40	41	81
14	長谷川達彌	音廣	40	42	82
14	深澤 原一	音廣	41	41	82
14	木村 良雄	音廣	41	41	82
14	佐藤 博	我龍	41	41	82

順位	氏名	俱楽部	アウト	イン	合計
14	永川 茜雄	江戸崎	40	42	82
14	高田 吉夫	国際	38	44	82
20	浜村 浩安	宇都宮	41	42	83
20	市川金次郎	里美	40	43	83
20	北田 駿	田中	42	41	83
20	大矢 得光	津井	38	45	83
20	小川 博道	摩	40	43	83
25	吉沢 友七	東京	44	40	84
25	山口 梅吉	浜橋	42	42	84
25	式田 春樹	横濱	43	41	84
25	横木 茂男	船戸	44	40	84
25	水谷 武	丘	43	41	84
25	水巻 外吉	波里	40	44	84
25	大月 一司	原	40	44	84
25	井上 剛彦	相模	41	43	84
25	重内 宏敏	國根	40	44	84
34	晋野 浩茂	川高	39	46	85

順位	氏名	俱楽部	アウト	イン	合計
34	山本嘉兵衛	東京名蹴	42	43	85
34	谷間芳明	東京名蹴	44	41	85
34	島本邦男	東京名蹴	41	44	85
34	毛利好行	東京名蹴	44	41	85
39	細川一創	東京名蹴	42	44	86
39	大竹榮一郎	東京名蹴	42	44	86
39	長野岸	東京名蹴	43	43	86
39	猪方一創	東京名蹴	44	42	86
39	本吉敏久彦	東京名蹴	41	45	86
39	西田俊実	東京名蹴	43	43	86
39	木本多	東京名蹴	46	40	86
39	大倉京斗	東京名蹴	43	43	86
39	岡野幸夫	東京名蹴	42	44	86
39	櫻井三夫	東京名蹴	41	45	86
39	洞口義夫	東京名蹴	42	44	86
51	菊地秀雄	東京名蹴	44	43	87
51	亀田義雄	東京名蹴	43	44	87
51	藤井形司	東京名蹴	42	45	87
51	豊島義司	東京名蹴	43	44	87
51	吉田光夫	東京名蹴	44	43	87
51	茅野忠富	東京名蹴	43	44	87
51	武田正志	東京名蹴	43	44	87
51	五置正	東京名蹴	43	44	87
51	中井邦	東京名蹴	44	43	87
51	鈴木邦	東京名蹴	42	45	87
51	福井邦	東京名蹴	41	46	87
63	浜野林	東京名蹴	45	43	88
63	小宮山	東京名蹴	42	46	88
63	古川伸	東京名蹴	42	46	88
63	佐藤貞	東京名蹴	42	46	88
63	片倉貞	東京名蹴	43	45	88
63	今井清	東京名蹴	46	42	88
63	清水大元	東京名蹴	45	43	88
63	平山吉村	東京名蹴	42	46	88
63	榎本杉	東京名蹴	46	42	88
74	河内布川	東京名蹴	44	45	89
74	曾根信順	東京名蹴	45	44	89
74	桂川公郎	東京名蹴	44	45	89
74	阿部遵	東京名蹴	46	43	89
81	渡邊良忠	東京名蹴	44	45	89
81	平日下石廣	東京名蹴	49	41	90
81	富山國定	東京名蹴	44	46	90
81	木内豊	東京名蹴	48	42	90
81	蓼沼昌	東京名蹴	45	45	90
81	佐山正	東京名蹴	46	44	90
81	小林喜	東京名蹴	45	45	90
89	青柳高久	東京名蹴	45	45	91
89	土居市来	東京名蹴	44	47	91
89	絆庭八幡	東京名蹴	46	44	91
89	中岡高樹	東京名蹴	45	46	91
89	佐藤義	東京名蹴	47	44	91
89	林林	東京名蹴	46	45	91
98	高橋次郎	東京名蹴	47	44	91
98	伊沢内田	東京名蹴	46	45	92
98	山川南原	東京名蹴	47	45	92
98	安富當	東京名蹴	44	48	92
98	甲越伊	東京名蹴	48	44	92
98	内田南原	東京名蹴	42	50	92

特別表彰

『10回出場表』 卍井 則吉【我 孫 子】・榎本 政知【水 戸】・蘿 革命【武田ハリゲー】・鈴谷 三郎【日 高 名 大熊 健造【武 蔵】・宮本 忠志【武 戰】・大曾 京斗【我 孫 子】・山田 八郎【東 木元 宗次【萬 之 台】・吉泽 春次【東京よみうり】・小坂 季一【龍 魏】

（15回出場表彰） 岡野 幸男（日 高）／小林 健祐（ 柏 ）／古口 交志（ダイヤグリーン）

順位	氏名	偶	東	部	アウト	イン	合計
98	南淳造	霞	ケ	間	43	49	92
109	安沢栄吉	日	高	子	46	47	93
109	神林録	孫	子	山	48	45	93
109	鶴屋光治	廣	山	井	45	48	93
109	箱田復文	廣	小	井	45	48	93
109	小宮五郎	廣	大	柏	48	45	93
109	萩原伸治	武	藍	木	47	46	93
115	田口栄	藍	麗	厚	49	45	94
115	大庭慎一	川	澤	木	46	48	94
115	郡谷吉久	名	木	厚	50	44	94
115	山口栄清	川	國	厚	47	47	94
115	菊川明士	立	國	厚	45	49	94
115	松井一彦	東	國	厚	46	48	94
115	薄原良光	京	國	厚	46	46	94
115	島田三郎	麗	國	厚	45	46	94
115	山田八郎	更	國	厚	45	49	94
115	巻原革命	夏	國	厚	46	48	94
115	沼田重男	木	國	厚	45	49	94
126	藤本啓賀	沼	國	厚	49	46	95
126	杏寿郎	沼	國	厚	47	48	95
126	堺原昭二	龍	國	厚	48	47	95
126	大庭道造	龍	國	厚	48	47	95
126	鈴木義平	武	國	厚	44	51	95
132	大森利郎	船	國	厚	45	51	96
132	板倉正男	富	國	厚	50	46	96
132	小林健祐	士	國	厚	48	48	96
132	長谷川健祐	柏	國	厚	47	49	96
136	大場角次郎	利	根	橋	49	48	97
136	菊川清	東	橋	橋	50	47	97
136	阿部三郎	船	橋	橋	47	50	97
136	大島信鶴	手	橋	橋	48	49	97
136	河原克次	国	橋	橋	47	50	97
136	武藤昭二	昭	國	橋	50	47	97
136	櫻井二元	二	國	橋	47	47	97
136	西川義太郎	元	國	橋	49	48	97
143	白身魚	常	國	橋	49	49	98
143	白當士御殿	常	國	橋	49	49	98
143	磯谷俊二	白	國	橋	49	49	98
143	片桐光由	當	國	橋	47	51	98
146	吉田友明	要	國	橋	49	50	99
147	矢口達郎	要	國	橋	49	51	100
147	金井安次	東	國	橋	48	52	100
147	佐藤信	佐	國	橋	48	52	100
147	佐藤逸世	佐	國	橋	48	52	100
147	小野透	東	國	橋	47	52	100
147	蜂谷玲	京	國	橋	47	53	100
152	小坂季一	高	國	橋	52	49	101
152	木村政雄	崎	國	橋	50	51	101
152	安田浩治	季	國	橋	52	49	101
152	高沢幸一	幸	國	橋	47	55	102
156	眞貝博	佐	國	橋	44	58	102
156	若林和夫	千	國	橋	52	51	103
158	田原文志	千	國	橋	50	53	103
158	吉口伸之	千	國	橋	53	51	104
160	貞田英正	千	國	橋	(欠場)		
	平田敬量	千	國	橋	(欠場)		
	小田秀雄	千	國	橋	(欠場)		
	池田香恭	千	國	橋	(欠場)		
	古泉三男	千	國	橋	(欠場)		
	福田國三	千	國	橋	(欠場)		
	小林寿明	千	國	橋	(欠場)		
	江本廣應	千	國	橋	(欠場)		
	大河内文男	千	國	橋	(欠場)		
	大嶋兒	千	國	橋	(欠場)		
	飯田利雄	千	國	橋	(欠場)		
	安堵邦雄	千	國	橋	(欠場)		
	宮沢悠紀	千	國	橋	(欠場)		
	林波新一	千	國	橋	(欠場)		
	渡辺忠彦	千	國	橋	(欠場)		
	宮田孝	千	國	橋	(欠場)		
	香取忠彦	千	國	橋	(欠場)		
	牛久賀忠彦	千	國	橋	(欠場)		
	齊藤照秋	千	國	橋	(失格)		

平成10年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技

●開催日 平成10年5月18日(月)、19日(火)
 ●開催コース 石坂ゴルフ倶楽部 6,153ヤード バー72
 36ホール ストロークプレー

14歳の少女も64歳のレディーも共に腕を競いあえる ゴルフは生涯スポーツ

文・吉川英明 (KGA 広報委員)
 写真・石川博英 (KGA 広報委員)

前夜半前から強くなった雨脚も、朝までには上がり曇りの微風。

石坂ゴルフ倶楽部は、第44回関東女子ゴルフ選手権決勝の舞台として、申し分のないコンディションに仕上がっていった。

だが、選手たちにとっては手強いコースである。ことに、大きくしかもアンジェレーションに富んだグリーンは、ちょっとした不注意やわずかなミスが、簡単にスリーパットに繋がってしまう。

「グリーンが難しい」

異口同音に選手たちは言った。

確かに、誰しもパッティングの難しさにまず目が行くが、石坂は、その前にドライバーの十分な飛距離と、正確なアイアンショットが要求されるコースなのだ。グリーンにオンした位置によってパッティングの難易度に大きな差が出てしまう。より短いクラブで、より易しい位置にボールを運び続けた選手の勝ちだろう。

初日、このタフなコースを制したのは、早稲田大学四年生の中島真弓選手だった。ただ一人のイーブンパーである。2位の南雲真理選手(岡部チサン)とベテラン渡辺恵子選手(高根)に3打差をつけてトップに立ち、この大会二度目の優勝に向かって大きく一步を踏み出していた。

中島真弓さん余裕の勝利

そして、決勝のこの日、中島選手にとっては最



後までピンチらしいピンチのない、比較的楽な試合運びが出来たよう見えた。

まず2位につけていた南雲選手が、アウトの4番で、タップインしたパットが二度打ちになるというミス。

これで痛恨のトリプルボギーを記録してまず脱落した。

アウトを終ったところで、中島選手の2オーバーに対して、渡辺選手が1オーバーで折り返し、差は2ストロークとなった。

しかし、その渡辺選手が10番ダブルボギー、11番ボギーとスコアを崩したため、あっという間に5ストロークの差が開いてしまい、早い段階からの独走態勢となったのだ。

そうなると、過去にこの大会を始め、日本女子アマや日本女子学生に勝っているという経験と自信が更に大きくものを言う。以後、まったく危な



今年度チャンピオン中島真弓さん



厳粛さの中にも華やかさがただよう表彰式

げのないプレーに終始して、すんなりとゴールした。

スコアカードの印刷どおりにバーを続けていたインは最終ホールをボギーとして、75とスコアを落としたが、それもご愛嬌……通算147と2位の金沙織選手に5打差をつけての完勝だった。

「最後まで、優勝は意識しなかった」

と言っていたが、それほど楽に、自分のゴルフに専念できたということだろう。

3位には153で5人が並んだが、中でも、前日の24位からこの日のベストスコア72を出して追いこんできた頼所由夏選手と、それに次ぐ73の好スコアで19位から上がってきた川原由緒選手の二人のジュニア選手のプレーが目立った。

3位にはこの他、16歳の塙田美樹子選手と22歳の小俣奈三香選手が入って若手の独壇場かと思わせたが、渡辺恵子選手がスコアを崩しながらも踏みとどまってベテランの気を吐いたのは立派だった。

ホールインワンしたらチャリティーしよう

話が変わるが、この大会、二人の選手がホールインワンをして話題となった。

初日の青木こずえ選手(グラントステージ丸子)と決勝日の境友紀子選手(慶應大学)で、二人ともアウトの2番ホールでのことだった。

2番ホールは距離こそ136ヤードと短いが、バンカーにガードされた傾斜の強いグリーンが曲者で、今大会の結果でも4つのショートホールのうち、難易度は2番目にランクされたホールである。

こういう大会、こういうホールでのホールインワンは嬉しいに違いない。境選手は9位、青

木選手は33位に入って二人とも日本女子アマへの出場権を獲得した。

ところで、関東ゴルフ連盟では、以前から主催する競技で選手がホールインワンをした場合、チャリティーとして国連難民救援基金へ何がしかの寄付をお願いしている。もちろん強制ではないが、今回も青木選手は快く寄付を約束してくれた。学生の境選手は、寄付と聞いて一瞬心配そうな表情だったが、出来る範囲の“気持ち”でいいのだという説明に、

「私のお小遣いの範囲だったら、数千円ということになりますが、それでいいんでしたら、喜んで寄付します」

と、顔を輝かせた。

学生選手の無け無しの小遣いからの寄金は、それなりに価値ある行為と評価されようが、こうした場合、大学ゴルフ部OBからも自発的な寄付があれば素晴らしい。ゴルフ界のチャリティー行為を広く根強いものにするためにも、先輩たちの協力が欲しいなとは、連盟事務局の弁である。

女子アマの世界では、近年、学生や若手の実力が目覚ましく向上した結果、こうした試合でもトップヒートとの差が大きい。今大会でも、その差は、36ホールで50ストロークという大差である。

だが、14歳の少女から64歳の大ベテランまで、これまで50歳の年齢差の選手たちが一堂に会して、同じ条件で技を競えるという競技はゴルフしかない。

ベテラン選手たちの、益々の精進と健闘を切に願うのは、筆者だけではないだろう。



石坂ゴルフ倶楽部田口理事長よりホールインワンの特別表彰を受けた青木こずえさん(グラントステージ丸子)(左)と境友紀子さん(慶應大)(右)

平成10年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー142名／出場者141名／欠場者1名

順位	選手名	所属	得点	スコア	合計
1	中島 真弓	甲斐 胎	72	75	147
2	全 沙織	都 開 東 ジュニア	78	74	152
3	川原 由絵	開 東 ジュニア	80	73	153
3	朝所 夏	開 東 ジュニア	81	72	153
3	塩田美樹子	開 東 ジュニア	77	76	153
3	小俣奈三香	中央 学院	78	75	153
3	波辺 恵子	高 岩 根	75	78	153
8	市川 麻子	江 瀬	78	76	154
9	西川みさと	草 修 大	78	77	155
9	境 友紀子	慶 大	77	78	155
11	河内 香緑	サ 庄 二	80	76	156
11	齊藤 美香	東 北 社 大	77	79	156
13	石津 朋子	日 体 大	79	78	157
13	大田原さつき	日 体 大	78	79	157
15	土記 友子	開 東 国 際	79	79	158
16	菅原亜矢子	京	81	78	159
16	加藤 理刈	伊 豆 大 仁	81	78	159
16	進内 愛	グランピングマナー	80	79	159
19	豊島裕美子	千葉 大	85	75	160
19	小林 英恵	玉 造	78	82	160
19	南雲 真理	四 国 チ サン	75	85	160
22	板橋 博美	桐 生	82	79	161
22	高巣智香子	日 本 大	81	80	161
24	三木恵美子	富 士 士	79	83	162
24	青木 英子	千 葉 番	83	79	162
24	小坂 順子	千 葉 番	79	83	162
24	鈴木志乃美	下 野	83	79	162
24	芦部賀代子	戸 西	84	78	162
29	小川 淳子	日 体 大	81	82	163
29	鶴田万里子	長 野	80	83	163
31	大木 美佳	児玉スプリングス	82	82	164
31	中田 朱美	袖 浦	82	82	164
33	青木こずえ	グランステージ丸子	83	82	165
33	福澤 専 修	大	81	84	165
33	狩野 実子	ロイヤルオーラ	82	83	165
33	岩崎 博子	草 月 佐 野	78	87	165
37	藤本 朋枝	専 修 大	84	82	166
37	鈴木ゆり子	富 士 御 場	81	85	166
37	関口九美子	寄 居	83	83	166
37	早乙女香織	草 月 佐 野	82	84	166
41	小林ゆたか	穗 高	78	89	167
41	下村真由美	開 東 ジュニア	87	80	167
41	加藤 脇栄	相 模 原	80	87	167
44	河野 美思	日 体 大	84	84	168
44	坂尾 栄子	レインボーヒルズ	87	81	168
44	中島佳奈子	甲 芭	87	86	168
44	井上 茂詠	堺 玉 国 際	87	81	168
48	岡橋 早里	オーク・ヒルズ	84	85	169
48	櫻井 謙	草 修 大	87	82	169
48	村田トシ子	鍛 谷	81	88	169
48	杉浦ちえみ	寄 居	86	83	169
48	吉村 由美	ロイヤルオーラ	81	58	169
53	猪股英恵子	上 級 富 士	86	84	170
53	森 美代	船 橋	82	88	170
55	並島美保子	穂 高	88	83	171
55	矢島智博子	富 士	83	88	171
55	田辺千佳子	日 本 大	86	85	171
55	川端 恵子	岡 田	85	86	171
59	五十嵐洋子	藤 原	89	83	172
59	柳村 俊子	藤 原	88	84	172
59	湯原 光葉	山 城	88	84	172
59	浅川 私子	矢 坂	85	87	172
59	水野佐代子	東 名 厚 木	85	87	172
64	上野 千鶴	ゴールデンレイクス	94	79	173
64	加藤由紀子	真 美 名	81	92	173
64	岩田 涼子	横 浜	87	86	173
64	増田 京子	筑 波	87	86	173
68	大熊たまみ	グランピングマナー	89	85	174
68	西田有紀子	開 東 学 院 大	86	88	174
68	孫 真美	千 葉 濱 游 堂	86	88	174
68	石崎 邦子	水 戸	90	84	174

特別表彰

- (10回出場表彰) 大塚 幸子(抽ヶ瀬)／小坂 順子(千葉)／上條 遼子(松本)
- (15回出場表彰) 加藤 勝栄(相模原)／増田 京子(筑波)
- (20回出場表彰) 中田 朱美(抽ヶ瀬)／三木恵美子(富士)

予選メダリスト

- | | | |
|--------|----------------|---------|
| 第1ブロック | 塙 友紀子(慶應義塾大学) | 72ストローク |
| | 西川みさと(草 修 大) | * |
| 第2ブロック | 土肥 友子(開 東 国 際) | 74ストローク |

新潟全県を

「G-sys」でネットワーク

——3年は待てない…と早期実施を願う真の理由——



力してシングル・ハンディを掌中にした人にとっては、絶対にそのハンディを手放したくない気持ちもわかるし、そのハンディのもつ重さを息子や孫に吹聴したい気持ちもわかる。

しかし、ゴルフのハンディキャップというのは、そういう個人の勝手な考えの中に埋没してしまっていいものだろうか。

「いや、ハンディキャップがあるからこそ、年をとってもゴルフを楽しむことができるんです。ですからハンディをお墓までという考えは捨てなければいけませんね」

と前出の斎藤文志郎氏は、ハンディがゴルフを楽しむ有力な手段であることを強調するとともにつぎのようなエピソードを紹介する。

「私の俱楽部（フォレストゴルフクラブ）の競技委員長は現在85歳の方ですが、この人が以前、肺ガンの手術をされた。そして退院して120日目にお孫さんとプレーに来られたんです。あがったあとでその競技委員長からお伺いしたんですが、グリーン上で震えが止まなかったというんです。プレーできることに大感激だったわけです。それから2カ月後にはハーフ38でまわられるまでに回復されたんですが、この春にまた肺ガンが再発。こんどは手術をしないで週1回のペースでゴルフを楽しんでおられたんですが、このあいだ俱楽部競技のグランドシニアに見事優勝されました。そのとき『この手でこの感激にひたれるのはハンディがある

名誉ハンディでは味わえない喜び

「ハンディキャップをお墓まで持つていこうという考えはどんなもんでしょうか」

自分の持つシングル・ハンディキャップに拘泥して、そのハンディキャップの変更を求める人には、斎藤文志郎氏（KGA常務理事・新潟県ゴルフ連盟会長）は大きな疑問を投げかける。

関東ゴルフ連盟がJGAハンディキャップの啓蒙促進に関わるようになってからすでに20年になるが、まだ完全実施に到達できない。自分のハンディキャップを墓場まで持つていこうという考え方が、一つの原因になっているのは間違いないところだ。

たしかにこれまで黙々と練習を重ね、人一倍努

からです。名前ハンディではこの喜びはとても味わえません」とおっしゃるんです。私はこの言葉を聞いてその通りだと思いました。ゴルフの真の喜びはハンディキャップがもたらしてくれるものなのです」

と、斎藤氏はゴルフにはハンディキャップが絶対に必要であることをこう語る。

現在は昔ほどハンディ（特にシングル・ハンディキャップ）にこだわる人はいなくなったとはいえ、自分の属する俱楽部に頑としてハンディの改正を認めないという人はまだまだかなりの数にのぼる。

「昔、シングル・プレーヤーだった人が、オレはいまや12だと、なんのわだかまりもない見える時代が、もうすぐそこまで来ていると思うんですが…。さらに公正なハンディでプレーする楽しさをPRする必要があります」。

というのはフォレストゴルフクラブの川崎三郎支配人だ。たしかにプレーヤーの一人一人が正しいハンディキャップのもとでプレーする楽しみを身につけることができれば、G-sysによる統一ハンディキャップの浸透率もぐっとよくなるのは間違いない。

日本のゴルフ界も間違いなく高齢化が進んでいるが、こういう時代を迎えるほど、「老若男女、正しいハンディのもとで楽しくプレー」を実行していきたいものである。

トラブル解消して地域の活性化

さらに公正なハンディキャップは、地域のゴルフをも活性化している事実がある。

「新潟県の下越では5俱楽部対抗シニア戦を毎年行っているのですが、ここでいつも問題になるのがハンディキャップなんです。大差で優勝したりするとあの俱楽部はハンディキャップがないなどといわれるんです」

と斎藤文志郎氏は5俱楽部対抗シニア競技でいつもトラブルのもとになっていたのがハンディキ

ャップだと当時を振り返る。もちろん、この競技を始めた頃はG-sysを受け容れている俱楽部も少なく、ほとんどが各コース独自のハンディキャップを採用していた。

そのために、あるコースのハンディ8の人が5俱楽部対抗のときには、8アンダーくらいのスコアでまわってしまったりする。このためにハンディに関して他俱楽部との不協和音も出てきたりして、親善という旗印が稀薄になりかけた。

実はこれを救ったのがG-sysだというのである。フォレストもちろん、他俱楽部もグリーン・システムのコンピューターを導入し、このコースでプレーをしたスコア・カードもハンディ算出の対象になり、ほかの俱楽部とのハンディキャップの格差はまったくといっていいほどなくなつたからである。

「もちろん、G-sysによるハンディ算出以後は問題も起らないし、トラブルも皆無になった」と斎藤文志郎氏は胸を張る。だから「私は新潟県全

土にG-sysのネットワークを張り巡らしたいんです」と締めくくる。

さらにG-sysによって公正なハンディが各俱楽部に行き渡ってから、プレーヤー一人一人のハンディに対する考え方が変わってきたともいわれている。今までネックになっていたハンディ問題が、徐々によい方向へ意識改革されると同時に、一般会員のあいだに“ハンディへの挑戦”という気運が生まれてきたというのである。

例えればプライベートのコンペティションのように競技の成績によってハンディが上がったりすると、1回の優勝はまだいいとして、連続して2度、3度優勝したりすると、一挙に5つや6つはすぐに上がっててしまう。こうなるともう「オレは優勝は不可能」と思いこんで、競技会へはほとんど顔を出すだけに終わってしまう。

ところがG-sysの計算では、一挙に2割、3割上がるということは考えられず、カード10枚の基礎的数字の上で算定されるため、優勝してもそのス

コアによっては上がらないケースもあり、たとえ上がっても1つだけという場合が多い。

このためプレーヤーのあいだでは「さらにもう1つ上げたい」という挑戦意欲が生まれてくるというのである。

ハンディキャップ委員会の役割

一方、このG-sysが普及すると、俱楽部のハンディキャップ委員会の存在価値がなくなったり、稀薄になたりするのではないかという危惧が、各俱楽部の委員のあいだで囁かれているという話もある。

実際、各俱楽部ともハンディキャップ委員には、いろいろご苦労をかけているのだが、委員会の仕事がなくなってしまうということにでもなると、せっかく委員として意欲をもって事に当たっている人にとっては大変ショックを受けることになる。はたしてG-sysが稼動することによってハンディキャップ委員会の役割は終わってしまうのだろうか。

「いや、絶対にそんなことはありませんよ。むしろ委員会活動がもっと密になったり、眼の光らせ方が違ってくるんじゃないでしょうか」

というのは前出の川崎三郎支配人（フォレスト）である。

例えば、意識的に悪いほうのスコア・カードだけを提出するケースなどがそれだ。けっして多くの人たちの話とは思えないが、俱楽部で大きなアンダー・ハンディの競技がある前には、その大タイトルを狙って、悪いほうのカードばかりを提出し、自分のハンディを悪くしておこうというのである。

もちろんG-sysでは、こうしたプレーヤーの心の中までは見抜けないから悪いほうの数字がどんどん入力されれば、プレーヤーの意図通り、ハンディキャップはどんどん数字が大きくなってしまう。

こういうときに眼を光らすのが、ハンディキャップ委員会だというのである。そしてこのほか「最近のカードは内容が悪いので出さない」という人



に提出を促したり、体調の関係で長期休養を余儀なくされている人にプレーの状況を聞いたり、急激なハンディ上昇者の内容を検討したりなど、数え上げてもキリがないほど多く、ハンディキャップ委員会の消滅などとも考えられない。

このようにG-sysを導入した場合、ハンディキャップ委員会は、これまで以上にめりはりの効いた議論をたたかわせなければならないのだが、事務局サイドのハンディキャップの管理はどうか。

「おかげさまで、それが大変らくなつたのです。これはとても処理料、60円とか30円とかいうレベルの話ではないのです」

フォレストゴルフクラブの川崎支配人はG-sysが軌道に乗って役目を百パーセント果たしているいま、こんなふうに手放しで管理の手軽さを強調する。関東ゴルフ連盟のG-sysの手引き書には「いつでも、だれでも、どこでも、ハンディキャップが計算できます」という文字が踊っているが、川崎支配人にいわせるとそれは「いつでも、だれでも、どこでも操作できます」ということになる。つまりフロントの女子事務員でも、キャディマスター室の係員でも、ボンとボタンを押すだけで入力したり、お客様からの問い合わせに対応したりできるというわけである。

「むかしは大変でした。大の男が一人、手計算でハンディキャップの管理にたずさわっていましたが、残業、残業で、夜の8時、9時帰宅というのはざらでしたね。この費用だけでもバカにならないし、だいいち担当職員の体調が心配でした。からだをこわしてしまうんじやないかと思ってしまいましたからね。30円、60円に代えられないというのもそこにあるんです」

と川崎支配人は以前のハンディキャップ管理者の毎日をこんなふうに説明するが、当の責任者も「残業を月に77時間やつたこともあります。しかし、今はだれでもボタンを押すだけで処理できますから、残業というのはほとんどなくなりました。そのかわりに自分の時間をもてて、大変充実した生活を送っています」と目を輝かせながら語る。

いずれにしてもG-sysの導入は経費の軽減はもちろん、目に見えないところでもおおきな利点をも

たらしているようである。

目に見えないところでの集客効果

以前、やはりG-sysの取材で葉山国際カンツリー倶楽部へお伺いしたとき、事務局の関係者は「この機器（G-sys）は賢くて、登録プレーヤーのカードが不足すると、すぐに警告が出る。そこでそれをプレーヤーにお伝えすると、その人は『じゃ、近いうちに行くよ』といって、実際に2、3人のビジターをつれてきたりする。年間を通してみれば、やはりかなりの数になる」と言っていたのを思い出すが、フォレストゴルフクラブでも、やはり、1倶楽部としては微々たるものかもしれないが、全県単位ということになると、前述の葉山国際カンツリー倶楽部と同じケースでかなりの集客を予想される。

地域ゴルファーをさらに増やし、活性化させるのにこのG-sysが役立っているという話はすでに述べてきたが、プレーヤーがどこのコースのスコア・カードでもすぐに入力できるとなると、これが知らない間に集客にもつながるという話も聞こえてくる。

例えば、たまたまビジターを連れていくうといふ日に自分の所属するコースが混んでいたり、休日だったりした場合、発想としてはすぐにG-sys導入の他コースが頭に浮かんでくるからだ。常日頃、G-sysのお陰であちこちでスコア・カードを入力していれば、自分の所属倶楽部でなければ…という考え方も稀薄になってきて当然である。

こうしてビジター同伴のチャンスが多くなれば、地域のゴルフ・コースの活性化はもちろん、それが引き金になって、さらに一層の繁栄がもたらされるという構図も浮かんでくる。

ついでにこのG-sysが各地に行きわたり、単にメンバーだけの利益だけでなく、ビジターにも福音をもたらすシステムが開発されれば、そのときは真に集客の“秘密兵器”として大きな力を發揮するに違いない。

平成10年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

- 開催期日 平成10年6月8日(月)・9日(火) 予選ラウンド
6月10日(水)・11日(木) 決勝ラウンド
- 開催コース カレドニアン・ゴルフクラブ 6,812ヤード パー72
72ホール ストロークプレー

矢野 東 二年越しの優勝

文・井上 基 (KGA 広報委員)
写真・相田克己

関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技最終ラウンドは、6月11日(木)に行われ、昨年2位の矢野 東選手(妙義スプリングス)が、3バーディー・4ボギーの73ストロークで回り、通算3オーバー291で初優勝した。2位には1ストローク差で中田範彦選手(トヨー)と藤崎和典選手(富士・笠間)が入った。試合後矢野選手は「メチャメチャ嬉しいです。昨年逆転負けをしているので2年分嬉しい」と喜びを語っていた。



優勝盾を手にする矢野 東選手



おしゃくも第3位の社会人 藤崎和典選手(富士・笠間)

最終日は将来プロを目指す日大3年の矢野選手と一打追いかけて同じくプロを目指す日体大3年の中田選手、そして51歳の藤崎選手の組み合せとなった。前日の雨・風とは一転して、時折陽がさす暑くもなく寒くもない絶好のコンディションの中、熱戦が展開された。

前半は一時、藤崎選手がリードしたが、9ホール終了した時点では3選手共、4オーバー・パーで並ぶ激戦となり、勝負は後半戦に持ち込まれた。その後、バットに苦しむ中田選手とショットに苦しむ

藤崎選手を尻目に、矢野選手だけは安定した力を發揮し、15番ホールではこの日3つ目のバーディーを取り、追いかける藤崎選手に2打、中田選手に4打のリードをしてこのまま逃げ切るかに見えた。ところが次の16番ミドルホールで藤崎選手がこの日、2回目のチップインバーディーを決め、ボギーとした矢野選手と再び並び、優勝の行方はわからなくなってしまった。

そして迎えた17番はショートホール。ホールロケーションが一番奥であるから173ヤードある。風



福田理事長は“ゴルファーのマナー向上”を強く訴えた

バーパットを外してボギーとした。対して矢野選手は、全く同じように第一打をグリーン右に外したが、確実にパーを取り再び1打リードしたのである。

最終18番ロングホールは542ヤードで、ティーグランド前方には大きな池があり、キャリーで240ヤード飛ばさないとフェアウェイの好ポジションにはとどかない。又、グリーン右手前にも更に大きな池が立ちはだかっている。だが、平均270~280ヤードを飛ばす矢野選手はプレッシャーを感じさせぬ素晴らしいショットを放ち、残り230ヤードもいとも簡単に、2番アイアンで見事グリーンをとらえ勝利を確信したかのように、サンバイザーを高々とグリーン方向にあげ、喜びを体中で表した。そしてそのまま押し切り、昨年の雪辱を果たす念願の初優勝をして幕を閉じたのである。勝因はと聞かれた矢野選手は「運が良かった。我慢もできました。」と語っていた。一方、敗れた藤崎選手は「17番ホールが全てでした」と敗因を振り返っていた。又、中田選手は17、18番連続バーディーとしたが時すでに遅く、「パットがとにかく入りませんでした」と静かに語っていた。

この試合の最終組は、ほぼ4時間という優勝争いをしている最終組とは考えられない早さで、心地

はいくらかアゲンスト。グリーンの左サイドには2つの深いバンカーがあり、絶対に避けねばならない。オナーの藤崎選手は緊張したのか第一打をグリーン右に外した。そしてアプローチも寄せきれず2.5メートルの

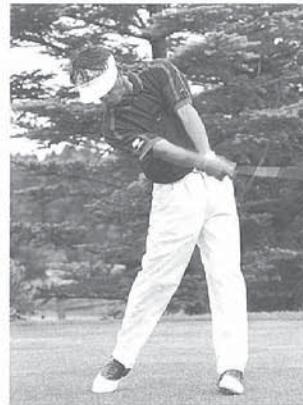
よいテンポの熱のこもった素晴らしいゲームであった。3選手共歩くのも早く、ショット・パット共に必要以上に時間をかけないきびきびとしたスピード一試合運びに新井競技委員長は「昨今スローレートが多い中、アマチュアの手本だ」と絶賛していた。

さて今大会には、4日間で延90名の競技委員と、会場となったカレドニアン・ゴルフクラブより、延べ40名のメンバー等の協力を得て、この伝統と歴史のある大会が運営された。競技委員は連日、2~3組に1人がついて、1番より18番迄選手達と一緒に同行していく。そしてプレーヤーがその処理に困るようなトラブルにぶつかった場合に、規則に関する裁定を行う大事な任務を帯びているのである。朝6時よりコースに来て、大会に協力している姿は、大変な御苦労であり、頭のさがるおもいであった。

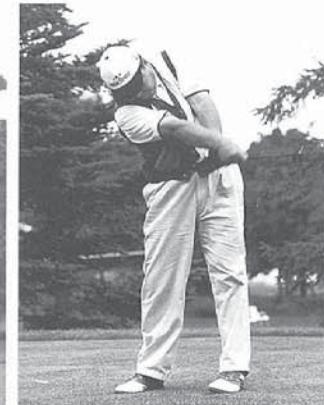
ところで今回の予選競技には1都5県6会場に829名の参加者があった。勝ち進んだ120名と一二位された選手を加え、159名によって決勝競技が行われた。だが残念ではあるが最終日のギャラリーが10数名しかいなかつたことは、大変寂しい限りである。このような自然のギャラリースタンドやギャラリー専用駐車場まで用意してある素晴らしい会場で行われる、関東のトップアマが一堂に会した大会には、是非多くのアマチュアゴルファーがギャラリーとして観戦しにきてほしいものである。

もう一つ苦言を呈したい。最近喫煙ゴルフに関しての話題があちこちでささやかれている。プロスポーツで唯一、プレー中に喫煙が許されているのはゴルフだけである。ゴルフが国体の正式競技になり、来年度（平成11年）熊本国体より正式種目として国民のスポーツの祭典に登場する。今大会に於いてもティーグランド周辺にて喫煙している姿が多く見られた。

たしかに、煙草は個人の趣味と、オーバーに言えば文化の問題である。それを国家が規制することには筆者も反対であるが、とはいって、TPOをわきまえず、所からまわらず喫煙することはいかがなものか。愛煙家ゴルファーに一考してほしいものである。



左より、矢野、中田、藤崎選手



平成10年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

エントリー数159名／出場者数153名／欠場者6名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	第3ラウンド	第4ラウンド	合計
1	矢野 東	新着スプリングス	72	74	72	73	291
2	中田 篤彦	トーヨー	69	72	78	73	292
2	藤崎 和典	富士・笠間	73	70	76	73	292
4	布川 貴久	慶応	72	70	80	72	294
5	田島 勝志	美野 恵	73	71	79	72	295
6	坂田 哲男	柏 ケ 浦	76	74	75	71	295
7	木村 忠昭	日 本 大	75	73	76	73	297
8	金 浩延	堺 厚	71	73	78	76	298
8	室伏 健二	東 名	73	73	79	73	298
10	和田 雅美	東京五日市	72	72	79	76	299
11	沢田 信弘	東京五日市	79	73	77	71	300
11	桜井 秀剛	ニッソー	72	75	76	77	300
13	上島 英信	千 ト ナ	73	71	80	77	301
13	中島 常実	東 松 茄	74	70	82	75	301
15	中原 駿平	耳 修 大	71	77	83	71	302
15	佐野 史明	官士チサン	76	72	80	74	302
17	高津 寛人	中央学院大	72	76	80	75	303
17	原田 武秀	常 春	74	71	81	77	303
19	加藤 一彦	葉 5	75	78	79	72	304
20	徳永 雅洋	デ・レイクス	76	75	78	76	305
20	中島 康行	泰 野	74	72	81	78	305
20	山内 善正	浦 里	76	71	86	72	305
20	金子 朋弘	清 光	78	73	75	79	305
20	五十嵐得司	日 本 大	77	71	77	80	305
20	宮本 清	小 川	77	74	73	81	305
26	中島 雅生	関東アマ	76	76	83	71	306
26	鶴賀 翔朗	始 橋	77	77	78	74	306
26	亀井 隆	滋 沢	78	73	79	76	306
26	長野 英樹	明 治 大	77	74	75	80	306
30	荻森 美穂	駒 澄	75	77	79	76	307
30	河瀬 貴史	関東ジュニア	73	72	85	77	307
30	田中 大介	関東ジュニア	76	78	78	75	307
30	館 美樹	富士・笠間	74	77	83	73	307

■予選競技メダリスト選手	
第1ブロック（武 藤 野）	渡辺 駿郎（武 藤 野）
	一男（東 名 厚 木）
第2ブロック（武蔵・豊岡）	山口 現朗（武 蔵）
	諸戸 清光（西 ケ 間）
第3ブロック（那須 国 隅）	五十嵐得司（日 本 大 学）
第4ブロック（麻 生）	田島 勝志（美 野 原）
第5ブロック（成 田）	松下 宗義（セイヘイズムス）
第6ブロック（甲 県 国 隅）	中田 篤彦（トーヨー）
	伊藤 啓二（曉 高）

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	第3ラウンド	第4ラウンド	合計
30	石井 保行	東 名 厚 木	75	76	78	78	307
30	久保谷和明	小田原・松田	77	72	81	77	307
36	室野 歩	新 千 葦	76	73	84	75	308
36	竹原 洋行	東 名 厚 木	81	74	74	79	308
36	白井 敏哉	総 合	77	74	84	73	308
36	岩本 通	扶 桑	71	79	82	76	308
36	中島 真志	東 松 茄	77	75	77	79	308
41	坂本 駿	関東ジュニア	77	70	84	78	309
41	市原 弘明	関東ジュニア	78	71	84	76	309
41	日暮 俊明	扶 桑	75	78	81	75	309
41	小川 透	同部チサン	77	75	77	80	309
41	太田 直己	関 東 ア マ	75	78	79	77	309
41	宿谷 邦男	東 ノ 宮	79	75	79	76	309
47	鶴田 寂人	青 梅	75	80	78	77	310
47	内藤 潔	京 葉 国 隅	77	75	81	77	310
47	高安 行信	セントラル	80	75	79	76	310
50	秋元 一男	東 名 厚 木	78	77	79	77	311
50	平山 尚記	立 川 国 隅	80	72	77	82	311
52	田島 喜久	東 国 旗	76	78	80	78	312
52	杉田 努	GMG八王子	77	78	78	79	312
54	隣元 正雄	レインボーピース	79	74	85	75	313
54	平井 観	マイブルーポイント	77	76	80	80	313
54	石井 誠人	奏 野	79	75	80	79	313
54	資賀 真人	日 高	76	75	84	78	313
54	和田 博	東京五日市	76	73	82	82	313
59	佐藤 洋三	千葉スプリングス	76	74	83	81	314
60	中野 正義	霞ヶ浦出身島	80	74	80	82	316
61	高 徳	富 希 里	77	76	87	77	317
62	大島 達郎	唐 岩	76	79	87	76	318
63	水野 毅	リバー富士	76	76	88	80	320
64	狩田 勝敏	房 納	81	70	93	83	327
64	加部 駿	東 名	80	75	92	80	327

■特別表彰	
決勝競技10回出場表彰	石井 葦人（東 名 厚 木）／石井 保行（東 名 厚 木）
成田 刑正（豊 国 団 隅）／鶴賀 義朗（船 橋）	宮本 清（小 川）
15回出場表彰	和田 雅美（東京五日市）
25回出場表彰	坂田 哲男（柏 ケ 清）／鶴田 寂人（青 梅）

ゴルフ場の 脇役たち(2)

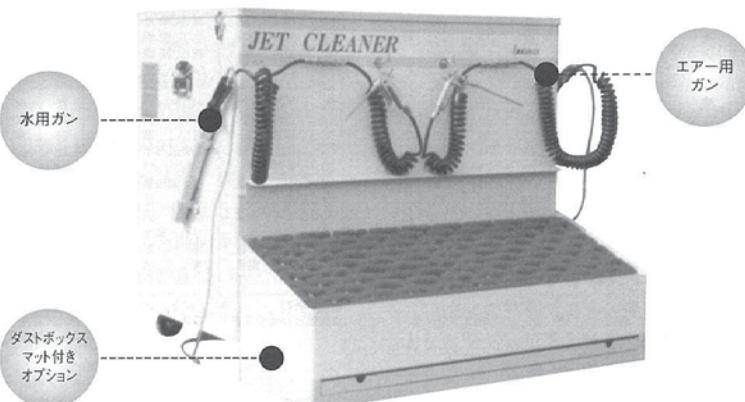
「ジェット・クリーナー」

文・井上 営 (KGA広報委員)
写真・片山晴美 (KGA広報委員)

今や、全国どこのゴルフ場でも目につく「空気靴掃除機」——つまりエア・シューズ・クリーナー——だが、一体、だれがいつごろ思いついたのか。ちょっと好奇心にかられて調べてみた。

以前は靴の汚れを落とす物として、シューズクリーナーしかなかった。この機械は左右の靴を交互に入れると、勝手に中でブラシが動き、芝カスや泥や砂を落してくれた。また、ズボンについたほ

こりは昔ながらのハタキではたいて落としたものだった。だが、その程度では、雨の日の靴についていた芝カスや泥や砂はきれいに落ちず、クラブハウス内はいつも汚れて困ったものだった。そんなわ



けで建物の中に入る前に、どうしたらそのような汚れを落とすことが出来るかと考案されて、できたものがジェット・クリーナーである。今から15年前のことである。

思いついたのは岩下敬夫さん、同氏が経営する岩下電機工業株式会社が、たまたま、程ヶ谷カントリー倶楽部の近くにあって、相談を受けた。何台か試作を程ヶ谷に置いたが今ひとつ評判はよろしくなかったとか。だが、その後何度も改善され、初めて商品として登場したのが昭和61年、完成品の第1号機は小金井カントリー倶楽部であった。

この機械（コンプレッサー機）の大きさは、全幅104.5cm、奥行73.5cm、高さ88cmである。この箱の内部には、大きく分けて3つの部品がある。モーターと圧縮機と空気タンクである。先ず最初にモーターがベルトを介して圧縮機を駆動させ回転させる。そして次に、圧縮機の回転運動をピストンで上下運動に変え、吸入圧縮して空気をタンクに送り込むのである。その後、空気タンクよりホースを介して4本のエアーガンにつなぐ。エアーガンのスイッチがバルブの役目をしているから、エアーガンを握り、指を引けばエアが出る構造になっている。そして、このコンプレッサー機は、使用すると同時に、モーターが動き出し、使用され減った分の圧縮空気をただちに補充し、空気タンクをいっぱいにするのである。その為、エアーガンのそばにコンプレッサー機のあるジェット・クリーナーはモーターの音でうるさいのである。

このようにしてできた圧縮空気でもって靴の汚れやズボンのほこりをいとも簡単に吹き飛ばすのである。素人の私には立派な発明ではないかと思ったが、エアコンプレッサーの使い道を少々変えただけだそうである。

全く、人間の知恵とは素晴らしいものだと感じる。おかげでゴルフ場の建物内の汚れがみちがえるように少なくなったことは言うまでもない。その後の管理も簡単だそうだ。空気を発生させるエンジンに潤滑油を使っているから、定期的にオイルの量の確認とオイル交換（1年に1度）が必要とされるだけだ。

たまにエアの出が悪い状態にぶつかるケース



今やどこのゴルフ場でも見られる光景

があるが、それはエアの出るノズルが磨耗して、ノズルの先が（エアーガンの先）開くと空気の出が弱く感じるだけで、決してこわれたわけでも何でもない。

最近のゴルフ場ではコンプレッサー機を隠して、足洗い場とセットでエアーガンだけしか見えないように設計している。勿論これは設計の段階で建物の美観を損ねぬようになるとコンプレッサー機を初めから隠して、排管を埋没して、エアーガンだけ表に出すようにしているのである。価格は1台当たり約55万円で、全国1,200カ所のゴルフ場で使用されている。

この機械はゴルフ場以外でも多くの場所で使用されている。スキー場もその1つである。スキーヤーがロッヂに入る前に、靴についた雪と泥を落してくれる所以である。又、陸上自衛隊では、演習時の作業靴はごつく、泥んこの頑固な汚れを落とすため、水をエアに混ぜて取り付けた水用ガンを使用している。その他にも東京電力、道路公団、建設省現場出張所等々実に幅広く活躍しているのである。

ければ「一時の娯楽に供する物」とは、その場で消費すべき飲食物、ないしそれに準ずる類の価格僅少な物というべきであろう。他面、座興の域をこえる法外な飲食物、遊興のごときはたとえ一時の娯楽に費やされるとしても除外されるべきである。

また賭物の僅少性を判断する場合、賭物の財産的境遇その他の具体的事情を標準とすべき

か、一般社会観念によって律すべきか、或いはその双方を斟酌するのかの問題があるが、賭博の罪の本質が財産的危殆を含む風俗犯であることを考慮すれば、社会観念によって限界を定めることを第一義とすべきであろう。

次に金銭そのものを賭ける場合は如何か。

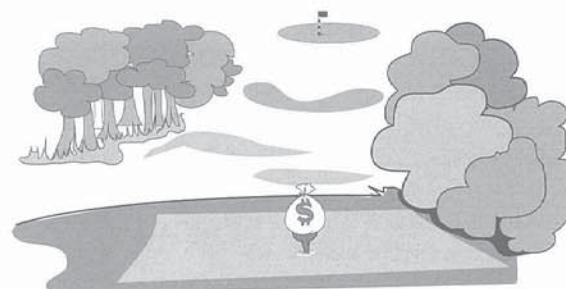
この点について、判例は「金銭そのものは経済上取引の目的として使用せられ、その性質上これを一時の娯楽に供せられるものというべからず、従って賭したる金銭の多少は賭博犯の成立に消長なく」(大判大13・2・9)としており、学説も異論がない。

それでは金銭を物の対価として賭するはどうであろうか。判例の主流は金銭を賭けるという外形を重視して原則的に賭博罪の成立を認めて来たが更に事実の実質的考察をすべきであって、賭物の本体がそれによって購われるべき一時の娯楽物である限りは但書の適用を認めるべきであるとするのが学説である

ベットもゴルフの楽しみの一つ

ゴルフにおけるベットも絶対上の賭博理論の例外ではない。日本ゴルフ協会もゴルフ規則の末尾にギャンブルの警告を記載し、アマチュアゴルファーの自覚を促している。アマチュアのゴルフは利益を目的とするものではなく、純粹にスポーツとしてプレーするものでなくてはならない。

ギャンブルの動機が導入された場合は、スピー



ツ本来の目的に反する弊害が助長され、ゴルフの本質に害を及ぼす結果を招くからである。

とはいっても、ゴルフが自然発生的にベットと共に存して今日に至っていることは否めないところである。ベットもゴルファーの楽しみの一つである。

それではどの程度のものが許される限度のものであるのかは甚だ難しい問題である。

この点について、故末弘巣太郎先生は「ベットの額が多くなると誰しもとかく捉われ易いから、互いに自重してヘビーベッティングを慎むがいい、ベットが重くなると誰しもとかくそれに無関心にプレーできなくなり易い、そしてベットに無関心にプレーできなくなった瞬間に、ベットは有罪性を帯びるものである」という基本理論のもとに「ベットは必ず座興の程度にすべし」とされ、「ベットに捉われるな」「捉われるようなベットをするな」と世のゴルファーに忠告されている。蓋し至言といふべきである。

末弘先生のこの所見は、一見精神主義に偏った考え方のように見られ易いが、賭物そのものの価格の僅少性、消費の即時性等俗界のことを視野におきつつも、スポーツマンとしてのアマチュアゴルファーを信頼し、その道義心に基づいた極めて高い識見によるものである。捉われているか否かはプレーヤー自身が最も良くわかっているからであり、律するものはゴルファー自身である。

先生の忠告から半世紀を経たいまもそして未来へも、脈々とこの精神が受けつがれ、ゴルフにおけるベットにいささかも誤りのないことを願ってやまない。

平成10年度 関東倶楽部対抗決勝競技

●開催日 平成10年6月22日(日)

●開催コース 東千葉カントリー倶楽部 Aクラス・西コース 6,707ヤード パー72
Bクラス・東コース 7,181ヤード パー72

倶楽部対抗必勝法 「スコアよりゴルフに負けるな」

文・宮元 照夫 (KGA広報副委員)

写真・石川 博英、片山 晴美、舟橋 一芳 (KGA広報委員)

平成10年度 関東倶楽部対抗決勝競技



福田理事長より優勝盾が授与 上
新千葉カントリー倶楽部 4回目の優勝 下

平成10年度 関東倶楽部対抗決勝競技



平成10年度の関東倶楽部対抗は新千葉カントリー倶楽部が4度目の優勝という輝かしい記録を残して終わった。

朝から降りしきる雨、しかしグリーンは最高に仕上げられており、水溜まりもなく完璧な状態で競技は展開した。

時あたかもフランスではサッカーW杯で世界中が熱く燃え、そしてこの日は全米オープンゴルフの決勝日、ジャンセンがスチュアートに逆転勝ちするというまさにスポーツデーでもあった。全米オープンの興奮をそのまま持ち込んだ会場の雰囲気の中で、雨中の激戦が予想されるだけに各陣営の話題も不安と期待が交叉して騒々しい。

選手の一球一打に一喜一憂するのはいつものおりだが、やはり倶楽部対抗ともなれば倶楽部の名譽をかけて、選手たちの緊張もいつになく厳しいものを感じる。

競技方式が6人制になって6年目、1人の失格者によってチーム全体の目的が失われるという厳しい競技だ。



雨にもめげず自軍の選手を応援〈左・西コース・18番 右・東コース・18番〉



今年で52回目、優に半世紀の歴史を積み重ねたわけだが、参加チームも年々増加し、今年は294俱楽部が予選に参加、その選手数も過去最高の1764名と、名実共にアマチュア・ゴルフの競技としては最大規模のものであることはいうまでもない。

一打の重みはいつものことながら実にその差は大きい。サッカーでの一差が世界の壁を超えられなかったように、ゴルフはその一打差で勝利の行方が変わる。今年もその一差で新千葉が逆転優勝、初勝利を狙った開催コースの東千葉はその念願を果たせなかつた。

この10年来決勝進出チームの顔ぶれも大きく変わった、常連組といわれた開場の古い俱楽部が自然後退し、新設のコースが台頭してきている。俱

楽部の事情にもよるが、ゴルフがそれだけ一般化した証拠でもある。

個人プレーでありながら勝つための共通意識が明確化しており、団体戦としてのむずかしさ、楽しさなどが存在する。その共通意識が俱楽部にとってはクラブライフの向上に役立っていると思うし、この大会の持つ意義は大きく更に隆盛の道を辿ることになろう。

福田理事長 全国大会を提案

関東ゴルフ連盟福田彰理事長は『最近のゴルファーのエチケットやマナーが低下していると世評はきびしい。ここに集った選手諸君は少なくとも俱

楽部を代表するプレーヤーである。アマチュアゴルファーとして如何にあるべきかを共に考え、かつ俱楽部に於いては良きリーダーシップをしっかりと欲しい』と表彰式で挨拶に述べたが、まさに至言である。

とかく批判の多いアマチュアの資質の低下について、福田理事長が、その目標すアマチュアリズムを明確に示した。久し振りに引き締まった表彰式であったと思う。



スコア記入所 先ずは自軍応援団に報告

技倆が優れているばかりに鼻高となり、わがままなゴルファーはどこにも多い。品性を問われる者を俱楽部対抗の選手から外すぐらいの勇気こそ必要ではないか。それでこそ俱楽部の名譽も守られるものと思うのである。

「昔行われた全国版の大会復興を考えたい」と福田理事長のスピーチに、会場はドッと沸いたが、この興奮は明日へのステップを自覚させるに充分だったかも知れない。

さて大会を通じて取材したことを二、三紹介しておこう。

深刻な不況はゴルフ界を直撃している。常連の習志野チームは俱楽部に迷惑をかけたくないということで、選手が自費で大会に参加したという。とかく金がかかり過ぎると批判された数年前に比べれば、かなり改善され節約の傾向は見られるが、自分の俱楽部に対する誇りを持つ選手や関係者たちが、意識を改革することも必要であろう。

『十分に伝わった開催俱楽部の心意気』

開催コースについては、252名の出場選手と関係者



ルール上のトラブルには田村副委員長(ルーリング担当)が明解な説明

やその応援団ら多勢来場するために施設依存面がより選択の中のウエイトを占めることは止むを得ない。36ホールの全コース使用が前提であることはいうまでもないが、コースの手入れや保全、来場者の食事、キャディー教育など引き受けけるコース側の苦労は大変であろう。開催に当たってはその俱楽部の会員や理事関係者の協力がなければ不可能である。円滑な準備のもとにスムーズな運営を果たされた東千葉カントリーの関係者には謝意を表したい。



雨のため、スコアボードは急速クラブハウス内に設置



スコアが提出されると、すぐにTV速報



応援団用の大テント 1チームに1車用意され、心づくしの料理が山盛り



大型大会であるが故に理想論からすれば、各県が持ち廻りで決勝は行われるべきだ、という声があったことを追記しておこう。

常連俱楽部の捲土重来を期待

競技内容は別表の成績表を見ていただこう。「新千葉強し」の感を一層深めた今大会であった。最後まで上位3チームが競い合い、最後の選手の結果如何で優勝の行方が変わるというまれに見る大接戦であったが、新千葉が一差で逆転した。

今年度初の決勝進出を果たしたチームは4俱楽部だが、残念ながら上位進出はならなかった。しかし県予選とは異なり、決勝出場によって他県の多くの選手関係者と交流できたことは有意義なことであったと思う。

かつて常連組といわれた東名、相模原、中山、嵐山、岡部チサン、千葉カントリーと今年はよっこなく敗れ去ったが、捲土重来を期して欲しい。

「スコアよりゴルフに負けるな」とは優勝した新千葉倉田キャプテンの言葉だが、たしかに6人の共通意識をまとめることが如何に大切であるか、勝者にしか味わえない名誉とその記録、その喜びと感動を共有できるのもこの俱楽部対抗ではないだ

ろうか。

この原稿を書き終わる日、全米女子オープンの決勝ラウンドを見た、二十歳の若者が信じられないような大活躍、あまりにもさわやかで純粋なプレーを見て、ゴルフの感動を新たにしたものである。



東千葉の女子会員さんは、TV速報のためのスコアラーとして、大活躍

悲願達成にかけた選手、応援団の努力

—東京地区予選で赤羽ゴルフ俱楽部最下位脱出—

「13位赤羽チーム」

野口正三競技委員長の発表と同時に「ウォーッ」といった大歓声がクラブ・ハウス内にとどろいた。

今年の東京地区予選の開催コースである赤羽ゴルフ俱楽部は、昭和39年から今

年まで(途中昭和47年から昭和61年まで中断)

最初のころに1度10チーム中の9位という成績が残る限りで、予選がなく直接関東大会の頃も最下位、そして東京地区予選が行われるようになってからも「第14位、赤羽チーム」と常に他チームの後塵を拝しつづけてきているのである。(ちなみに東京の現KGA加盟俱楽部数は14、赤羽が入会したのは昭和39年で8番目である)

それが今年は開催俱楽部ということもあるが、定位置の14位から多摩CCチームを蹴落として順位を一つ上げ、栄誉ある(?)13位を獲得したのである。戦前の赤羽チームの合い言葉が「最下位を脱して13位」というものだっただけに成績発表にどつときたのも当然だったのだ。

「初めて会場を引き受けましたが、ここでやる以上、最下位だけはなんとか避けよう」

俱楽部の理事長でもある山口進キャプテンは、こう言って選手たちにギキをとばした。

選手チームとしては手分けしてグリーンでの球の走りと曲がり、コース内の危険地帯のチェック、それに各自の苦手ホールの対策を徹底的に練った。



この結果、「グリーンの芝目はもちろん、モグラの穴がどこにあるかまでわかったので、さらにスコアを崩すアウトの1、2、3、8番、インでは10、11、14番をどう攻めるか、あらゆる角度から検討した。これでみんなの自信をもったはず」(福永博昭研修会会長)と手応えは十分だった。

たしかにこうしたコース研究が実を結んだのも事実だが、もう一つ見逃せないポイントがある。それは応援団である。赤羽の応援団は自分のチームが不振でも、熱心な応援をつづけてきた。会員、その家族、従業員で構成されるのだが、どこで行われても100人は下らない大応援団が声援を送ってきた。

この応援団が、「今年はだいじょうぶだろうな」と最下位脱出にハッパをかける。

「今まで以上に選手団と応援団のイキがびたりと合っていたので、選手達も地元開催でなんとか応援団の期待を裏切らないように張り切っていましたね」と前記山口キャプテンは今回の悲願達成に応援団の力が大きかったことをこう力説する。

成績発表のあとで選手の一人は「ふだんの努力はいつかは実る」とうっすら目に涙を浮かべて話してくれたが、この一致団結した努力に、応援団からはもちろん、他俱楽部からも盛大な拍手が送られていた。(塩田 正 KGA広報委員)

平成10年度 関東倶楽部対抗予選競技成績表

18ホール・ストロークプレー (参加294倶楽部・1,764名)

地域別 順位	新潟 長岡		長野 望月		山梨 春日居		群馬 甘楽		栃木第1 塙原		栃木第2 新宇都宮		茨城第1 浅見		茨城第2 桂ヶ丘		埼玉 鳩山		千葉第1 八幡		千葉第2 我孫子		東京 赤羽		神奈川 東京CC		静岡 菊川			
	9年9月18日(木)	5月21日(木)	5月20日(水)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月18日(月)	5月19日(火)	5月25日(月)	5月22日(金)				
優勝	上越国際十日町	459	松本	470	甲府国際	485	伊香保国際	465	塙原	479	紫塙	469	龍ヶ崎	474	水戸	459	岡部チサン	466	千葉	468	習志野	470	GMG八王子	446	東名厚木	481	豊岡国際	458		
2位	新潟sp・三条	475	塩嶺	483	メイブルボイント	489	藤岡	469	唐沢	485	芳賀	470	ザ・レイクス	481	扶桑	462	嵐山	472	千葉国際	474	真名	473	青梅	461	相模原	481	東名	464		
3位	レイクビュー	475	諏訪湖	486	富士川	491	甘楽	469	都賀	486	鬼怒川	474	セバ・パレスロコ	482	セントラル	470	浦和	480	新千葉	476	中山	478	東京五日市	463	戸塚	481	富士チサン	472		
4位	長岡	476	長野	489	甲斐駒	498	太田双葉	473	矢板	489	那須小川	477	富士・笠間	483	大利根	484	武藏	483	袖ヶ浦	477	木更津	482	武蔵野	468	秦野	483	富士宮	477		
5位	湯田上	478	グランステージ好	490	グリーンパレイ	499	下仁田	473	宇都宮	492	下野	486	ニッソウ	485	誠パシフィック	488	高坂	483	藤ヶ谷	477	上総富士	482	府中	469	大秦野	485	沼津	484		
6位	フォレスト	484	穂高	491	清春	500	上武	474	南摩城	497	鹿沼	490	筑波	492	穴戸	492	美里	484	千葉廣済堂	482	房総	488	立川国際	470	横浜	486	富士	484		
7位	新津	487	千曲高原	494	中央都留	508	草津	475	那須チサン	500	関東国際	500	茨城ロイヤルホ	492	アジア下館	494	日高	484	成田スプリングス	482	南総	488	小金井	470	大相模	487	大熱海国際	488		
8位	松ヶ峯	490	サニ一	500	河口湖	509	ルーデンス	477	杉ノ郷	509	鹿沼	52	日立	492	霞ヶ浦出島	496	東松山	484	総武	487	南千葉	491	東京国際	475	小田原・松田	489	三島スプリングス	489		
9位	小千谷	491	佐久平	508	昇仙峡	510	開祖ハイランド	479	足利	514	ユアアイ	503	土浦	494	水戸グリーン	497	鴻巣	487	千葉スプリングス	488	白鳳	491	八王子	477	伊勢原	498	天城にかつ	489		
10位	糸魚川	493	望月	510	春日居	513	赤城国際	479	鶴	514	佐野	504	フレンドシップ	496	白帆	498	飯能	491	船橋	490	姉ヶ崎	493	桜ヶ丘	483	東京cc	498	愛鷹	490		
11位	紫雲	495	南長野	510			嬉遊スプリングス	479	板木	514	あさひヶ丘	505	金砂郷	496	サニーフィールド	499	川越	493	八幡	491	紫	493	東京よみうり	485	箱根	498	南箱根	492		
12位	姫薙サンシャイン	497	豊科	512			ロイヤルオーク	485	皐月・佐野	516	黒磯	507	北浦	497	那珂	500	ノーザン鶴ヶ原	494	鎌ヶ谷	495	蘆之台	493	相武	497	相模	504	函南	493		
13位	湯沢	498	川中鶴	515			美野原	486	ロイヤルズ	516	サンヒルズ	509	新水戸	499	スプリングフィルズ	501	廣済堂埼玉	495	フォーシーズン	495	慈心道スプリングス	494	赤羽	499	大厚木	504	菊川	495		
14位	イーストヒル	503	信州駒ヶ根	517			鳳凰	487	ゴーランレイクス	517	皆川城	510	桜	503	茨城	502	鳩山	498	鶴舞	496	富里	495	多摩	501	平塚富士見	505	富士御殿場	497		
15位	新潟sp・出雲崎	504	あづみ野	519			ベルエア	487	東宇都宮	517	皐月・鹿沼	510	ガーデン	503	筑波学園	503	高根	498	ザ・鹿野山	497	レインボーヒルズ	497	中津川	511	伊東cc	498				
16位	日本海	505	蹴鞠レイクヒル	520			沼田スプリングス	490	鷹	517	大平台	512	霞台	503	高萩	508	熊谷	498	かずさ	502	千葉新日本	497	相模湖	511	太陽	510	津久井湖	514	御殿場	512
17位	中条	506	望月東急	522			ツインレイクス	493	思い川東急	518	藤和那須	513	浅見	508	栗橋国際	509	霞ヶ閣	501	柏	503	我孫子	498	葉山国際	514	富士小山	失格	小田原湯本	516		
18位	笹神五頭	507	ヴィラ蓼科	523			桐生	494	パークレイ	519	真名子	516	常陽	509	大洗	511	ユニオンエース	503	本千葉	507	カナガガナ	499	レインボー	514						
19位	新潟	509	三井の森蓼科	527			伊香保	499	千成	532	日光	518	潮来	511	取手国際	516	入間	507	加茂	508	佐藤スプリングス	500								
20位	新発田城	510	長野国際	529			プリンスランド	503	風月	532	新宇都宮	518	ダイヤグリーン	513	江戸崎	523	寄居	507	京葉国際	513	一の宮	503								
21位	下田城	511	菅原高原	535			群馬	505	桜の木	536	アローエース	519	麻生	517	桂ヶ丘	529	越生	507	小御門	513	長太郎	510								
22位	妙高	512	松本浅間	537			広陵	537	チサン黒羽	522	グレンピケマナー	522			73	72	75	75	75	72	74	75								
23位	柏崎	513																												
24位	舞子後楽園	516																												
25位	津川	521																												
26位	アイビス	528																												
27位	ルーセント	529																												
Aクラスメダリスト	羽吹貞夫 (上越国際十日町)	74	黒岩謹 (長野)	平出馨 (清春)	荻原英一 (妙薙スプリングス)	斎藤征修 (南摩城)	大場宣明 (紫塙)	中村敬治郎 (フレンドシップ)	野村剛弘 (扶桑)	小川透 (岡部チサン)	渋谷重氏 (千葉国際)	高橋功 (習志野)	高橋伊佐男 (GMG八王子)	神山逸志 (戸塚)	成田秀基 (豊岡国際)															
Bクラスメダリスト	松本重光 (フォレスト)	71	片瀬博幸 (松本)	冬頭克宣 (甲府国際)	篠原寿 (伊香保国際)	亀井隆 (唐沢)	戸祭康生 (紫塙)	永野真美 (土浦)	平澤良雄 (水戸)	浅野博司 (浦和)	福永俊男 (千葉)	宮辰夫 (習志野)	和田博 (東京五日市)	原繼雄 (横浜)	成田朋正 (豊岡国際)															

(注)※は初参加倶楽部

平成10年度 関東俱楽部対抗決勝競技成績表

6月22日(月) 於: 東千葉カントリー倶楽部

1位 新千葉カントリー倶楽部 得点473

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	川島 謙	81	42	39	
	大山 四郎	75	37	38	
	加藤 明	80	39	41	473
Bクラス	伊藤 和久	78	41	37	
	桜井 延秋	82	41	41	1位
	宮野 歩	77	38	39	

(チーム平均ストローク=78.83)

2位 東千葉カントリー倶楽部 得点474

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	山田 光伸	81	43	38	
	岡崎 哲	78	39	39	
	傍島 雄	82	41	41	474
Bクラス	延田 政弘	88	38	42	
	金子 航二	74	38	36	
	中川 一	79	39	40	(チーム平均ストローク=79.00)

(チーム平均ストローク=79.00)

3位 青梅ゴルフ倶楽部 得点480

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	小山 敏男	83	45	38	
	海老沢 孫顕	84	43	41	
	加藤 昌弘	75	40	35	480
Bクラス	鶴崎 審寿之	74	37	37	
	野崎 寿之	85	45	43	
	内山 健司	76	37	39	(チーム平均ストローク=80.00)

(チーム平均ストローク=80.00)

4位 水戸・ゴルフ・クラブ 得点480

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	中村 清	78	40	38	
	田口 喜三郎	84	42	42	
	橋本 大清	75	37	38	480
Bクラス	平澤 良雄	82	42	40	4位
	小野 野進	84	44	40	
	入野 康昭	77	40	37	(チーム平均ストローク=80.00)

(チーム平均ストローク=80.00)

5位 セントラルゴルフクラブ 得点482

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	崎秀泰	76	37	39	
	中川 瑞	81	39	42	
	高安 行	74	37	37	482
Bクラス	村田 三郎	82	43	39	
	原田 克久	83	40	43	
	鹿 康茂	86	46	40	(チーム平均ストローク=80.33)

(チーム平均ストローク=80.33)

6位 上越国際カントリークラブ 10日同コース 得点483

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	羽吹 貞雄	82	42	40	
	平井 一男	81	39	42	
	高橋 福市	82	39	43	483
Bクラス	岩井 富士夫	78	37	39	
	高石 幸夫	88	44	44	
	関 忠頤	74	37	37	5位

(チーム平均ストローク=80.50)

7位 龍ヶ崎カントリー倶楽部 得点484

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	鬼頭 正治	84	42	42	
	徳村 友一	80	40	40	
	河村 友一	78	40	38	484
Bクラス	黒澤 珍介	82	41	41	
	小野瀬 弘記	80	40	40	
	諸 諸 国章	80	41	39	(チーム平均ストローク=80.67)

(チーム平均ストローク=80.67)

8位 豊岡国際カントリークラブ 得点486

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	藤 勇	80	38	42	
	木 宏	80	41	39	
	成 田 秀基	80	42	38	486
Bクラス	岡 田 孔 三	85	44	41	
	鷹 鴻 美	84	44	40	
	成 田 朋 正	77	38	39	(チーム平均ストローク=81.00)

(チーム平均ストローク=81.00)

9位 東名厚木カントリー倶楽部 得点487

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	山田 光伸	78	39	39	
	岡崎 哲	82	41	41	
	島 輝	82	41	41	474
Bクラス	延田 政弘	88	38	42	
	金子 航二	74	38	36	
	中川 一	79	39	40	(チーム平均ストローク=79.00)

(チーム平均ストローク=79.00)

10位 扶桑カントリー倶楽部 得点488

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	小山 敏男	83	45	38	
	海老沢 孫顕	84	43	41	
	加藤 昌弘	75	40	35	480
Bクラス	鶴崎 審寿之	74	37	37	
	野崎 寿之	85	45	43	
	内山 健司	76	37	39	(チーム平均ストローク=81.33)

(チーム平均ストローク=81.33)

11位 東名カントリー倶楽部 得点490

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	田邊 遼	78	37	41	
	鷲 翔	82	41	45	
	藤森 深	83	43	40	497
Bクラス	染谷 建	73	38	34	
	田中 七郎	79	41	38	
	露木 駿	88	45	43	(チーム平均ストローク=81.17)

(チーム平均ストローク=81.17)

12位 富士地サンカントリークラブ 得点490

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	中沢 和真	89	43	46	
	田口 喜三郎	84	42	42	
	橋本 大清	75	35	38	490
Bクラス	伏見 健二	92	49	43	
	横川 徳	77	40	37	
	竹原 洋	73	35	38	(チーム平均ストローク=82.67)

(チーム平均ストローク=82.67)

13位 藤岡ゴルフ倶楽部 得点490

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	深澤 夫	82	42	40	
	井川 雄	81	39	42	
	吉川 雄	84	41	43	490
Bクラス	渡辺 久嗣	79	42	37	
	井上 敏	81	41	40	
	佐野 英	83	42	41	(チーム平均ストローク=81.67)

(チーム平均ストローク=81.67)

14位 GMG八王子ゴルフ場 得点490

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	橋 伊佐男	82	42	40	
	佐藤 正信	81	37	44	
	杉 浩	78	40	38	490
Bクラス	黒川 豊	82	45	37	
	鶴見 康哉	87	44	43	
	田 勝	80	39	41	(チーム平均ストローク=83.00)

(チーム平均ストローク=83.00)

15位 千葉カントリークラブ 得点492

	氏名	合計	アウト	イン	順位
Aクラス	岡野 明	88	46	42	
	柏原 光明	80	40	40	
	成田 秀基	80	42	38	486
Bクラス	岡 田 孔 三	85	44	41	
	鷹 鴻 美	84	44	40	
	成 田 朋 正	77	38	39	(チーム平均ストローク=82.00)

(チーム平均ストローク=82.00)

16位 留志野カントリークラブ 得点493

| | 氏名 | 合計 | アウト | イン | 順位 |
</tr
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |

平成10年度
第1回ハンディキャップ委員会議事録

日 時 平成10年3月30日(月)

正午

場 所 ダイヤモンドホテル会議室

出席者 渡邊委員長

斎藤、稻川、成宮、原田、宮元各副委員長

飯沼、今井、白井、加藤、加藤、亀田、川崎、小林、佐藤、

鈴木、田原、佃、萩原、濱崎、

早川、平井、平山、蛭田、藤井、満倉、八木各委員

大原顧問

陪 席 MKCスタッフ秋保、堀田、下川各氏

—討議及び決議事項—

1. 今年度活動方針について

事務総長より、福田新理事長が総会にて示された活動方針を説明、特にJGAハンディキャップ完全実施について詳細な説明がなされた。

2. 副委員長、委員選任および担当班について

2月24日に開催された委員長会議の議決に従い、委員長より副委員長、委員は、再任とした旨の報告がなされ、全員これを承認した。

また、担当班についても、以下のとおり決定した。

1班(茨城県、千葉県担当)

原田副委員長

平山、田原、蛭田、佃、関根、白井、濱崎、早川、今井、加藤(清)、加藤(重)、藤井、各委員

2班(長野県、東京都、神奈川県、静岡県担当)

成宮副委員長

八木、鈴木、森川、小林、福田、山田各委員
3班(栃木県担当)

宮元副委員長

川又、飯沼、藤原、山崎、佐藤各委員

4班(新潟県、群馬県担当)

斎藤副委員長

桑原、川崎、伏見、萩原各委員

5班(埼玉県、山梨県担当)

稻川副委員長

飯島、平井、満倉、亀田各委員

3. 都道府県競技団体所属会員のハンディキャップについて

渡邊委員長より標題の件について以下の報告がなされ、全員これを確認した。

「都道府県競技団体所属会員のハンディキャップ規定は、3月23日開催のJGAハンディキャップ委員会にて承認され、4月13日開催のJGA体協委員会にて決議される予定である。詳細が決定次第報告したい。」

4. G-sysの普及について

佐藤事務総長より、添付資料「KGAハンディキャップ委員用G-sys無料貸与手引書」「都県別G-sys説明会スケジュール」をもとに詳細な説明がなされ、全員これを確認した。

5. 今后のスケジュール

G-sys無料配布に向けて、各班毎の説明会を次回のとおり開催することを決定した。その際は各県選出理事にも出席方を依頼することとした。また、渡邊委員長より、説明会までに、本日の委員会の資料を熟読するよう要請がなされた。

●4月27日(月)

1班(原田副委員長)、2班(成宮副委員長)、4班(斎藤副委員長)

●4月28日(火)
3班(宮元副委員長)、5班(稻川副委員長)

平成10年度
第1回コース・レート委員会議事録

日 時 平成10年3月19日(木)

正午

場 所 KGA会議室

出席者 福田理事長

大原委員長

岡田・前川両副委員長

生田、大久保、岡田(史)、佐久間、白井、日暮、松岡、森、吉田、和田各委員

渡邊顧問

—討議及び決議事項—

討議に先立ち、福田理事長より、今年度活動方針が示され、全員これを確認した。

1. 今年度活動方針について

大原委員長より、査定実施において、委員諸氏の旧倍の協力方の要請、ならびに今年は、理事長の活動方針に基づき、特にハンディキャップ委員会事業のJGAハンディキャップ完全実施に向けての「G-sys無料貸与」の協力方要請がなされ、全員これを確認した。

2. 副委員長、委員選任について

2月24日に開催された委員長会議の議決に従い、委員長より副委員長、委員は、全員再任とした旨の報告がなされ、全員これを承認した。

3. 査定料金改訂について

査定料金について、事務局より詳細な説明の後、委員長より以下の提案がなされこれを承認した。

「JGAハンディキャップ委員会の決定を受け、パブリック協会加盟ゴルフ場の査定料金を全国共通とするため、今年度より、査定料を現行の60万円から30万円プラス実費としたい。」

4. 査定数値決定について

府中カントリークラブ以下2俱楽部のフロント・ティ(FT)机上査定について、以下のように決定した。

●府中カントリークラブ

事務局より、提出された資料に基づき行った机上査定の報告がなされ、委員会にて討議した結果、俱楽部より提出されたFTについて、実際にコースを確認した上で、数値を決定することとした。

●鷹之台カントリー俱楽部

提出された資料を検討した結果、以下の理由により、委員会として、FTの査定については、机上査定ではなく、再査定を勧奨することとした。

ただし、俱楽部側の事情も考慮し、事務局にて調整することとした。

イ、最終実地査定が、昭和43年と30年が経過している。

ロ、日本オープン開催を控え、BTの新設を行っている。

ハ、査定方式が、昭和43年当時と現在では異なる。

5. 査定スケジュールについて

21センチュリー富岡ゴルフコース以下11俱楽部について、査定日を以下のように決定した。

●府中カントリークラブ

4月16日(木)

●レイクウッドゴルフクラブ富岡

4月20日(月)

●21センチュリー富岡ゴルフコース

4月21日(火)

●カントリークラブ ザ・ファースト

4月27日(月)

●立川国際カントリー俱楽部

5月29日(金)

●八千代ゴルフクラブ

6月1日(月)

●こだまゴルフクラブ

6月9日(火)

●山田ゴルフ俱楽部

6月15日(月)

●富士桜カントリー俱楽部

6月23日(火)

●TPC馬頭後楽園ゴルフコース

7月28日(火)

●菅平グリーンゴルフ

9月16日(水)

平成10年度

第2回コース・レート委員会議事録

日 時 平成10年6月1日(月)

正午

場 所 KGA会議室

出席者 大原委員長

岡田・前川両副委員長

生田、岡田(史)、佐久間、平

本、松岡、吉田、各委員

渡邊顧問

—討議及び決議事項—

1. 査定数値決定について

府中カントリークラブ以下4俱楽部についてコース・レーティングを以下のように決定した。

府中カントリークラブ

「バック・ティ」「ペントグリーン」

レイクウッドゴルフコース 富岡コース
オレンジ・ブルー
「バック・ティ」「ペントグリーン」

68. 8

●立川国際カントリー俱楽部

5月29日(金)

71. 4

●八千代ゴルフクラブ

6月1日(月)

69. 4

●こだまゴルフクラブ

6月9日(火)

67. 8

●山田ゴルフ俱楽部

6月15日(月)

70. 8

●富士桜カントリー俱楽部

6月23日(火)

69. 0

●TPC馬頭後楽園ゴルフコース

7月28日(火)

67. 4

●菅平グリーンゴルフ

9月16日(水)

67. 4

●ゴルド・オレンジ

「バック・ティ」「ペントグリーン」

71. 3

●平岡カントリークラブ

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

69. 5

●フロント・ティ

「ペントグリーン」

68. 0

●21センチュリークラブ 富岡コース

メイングリーン
「バック・ティ」「ペントグリーン」

70. 6

●レイクウッドゴルフクラブ

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

67. 9

●フロント・ティ

「ペントグリーン」

65. 6

●サブグリーン

「バック・ティ」「ペントグリーン」

68. 2

●平岡カントリークラブ

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

66. 2

●フロント・ティ

「ペントグリーン」

72. 2

●カントリークラブ ザ・ファースト

「バック・ティ」「ペントグリーン」

70. 2

「フロント・ティ」「ペントグリーン」
68. 7

2. 査定スケジュールについて

調訪レイクヒルカントリークラブ以下3俱楽部について、査定日を以下のように決定した。

●調訪レイクヒルカントリークラブ
7月1日(水)

●日本海カントリークラブ
8月11日(火)

●成田ゴルフ俱楽部
9月24日(木)
(委員会開催後、査定延期)

3. 全国合同コース・レーティング査定報告について

岡田副委員長より、4名（岡田・前川両副委員長、岡田史、佐久間委員）が出席して行われた、「JGA全国合同コース・レート査定研修会」（3月25日、26日、東北連盟レインボーヒルズゴルフクラブ（宮城県））の報告がなされ、全委員これを確認した。

平成10年度
第3回コース・レート委員会議事録

日 時 平成10年7月7日(火)

正午

場 所 KGA会議室

出席者 大原委員長

岡田・前川両副委員長

大久保、佐久間、内藤、日暮、森、和田各委員

—討議及び決議事項—

1. 査定数値決定について

立川国際カントリー俱乐部以下5俱乐部についてコース・レーティング

を以下のように決定した。

立川国際カントリー俱乐部 草花コース

アウト・イン

「バック・ティ」「ペントグリーン」

71. 1

「バック・ティ」「ペントグリーン」

レギュラー・ティ

「ペントグリーン」

68. 9

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

イン・東

「バック・ティ」「ペントグリーン」

69. 6

「フロント・ティ」「ペントグリーン」

レギュラー・ティ

「ペントグリーン」

68. 6

「バック・ティ」「コーライグリーン」

アウト・イン

「ペントグリーン」

67. 5

「レギュラー・ティ」「コーライグリーン」

東・アウト

「バック・ティ」「ペントグリーン」

70. 1

「フロント・ティ」「コーライグリーン」

レギュラー・ティ

「ペントグリーン」

68. 5

こだまゴルフクラブ

「バック・ティ」「ペントグリーン」

2. 査定スケジュールについて

信濃ゴルフ俱楽部以下4俱楽部について、査定日を以下のように決定した。

●信濃ゴルフ俱楽部

8月28日(金)

●鳥山城カントリークラブ

9月24日(木)

●石岡ゴルフ俱楽部

10月23日(金)

●都ゴルフ俱楽部

10月27日(火)

「バック・ティ」「コーライグリーン」

68. 9

「バック・ティ」「コーライグリーン」

69. 7

「レギュラー・ティ」「コーライグリーン」

68. 2

山田ゴルフ俱楽部

「バック・ティ」「ペントグリーン」

3. JGAコース・レーティング・システムの見直しについて

大原委員長より、標記について以下の経過報告がなされ、各委員活発な意見交換がなされ、次記事項を確認した。

「現行B方式を採用実施してまだ5年しか経過していない。先ずは現方式を全地区連盟において遵守実行すべきであり、改定は時期尚早と考える。」

73. 0

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

69. 4

「フロント・ティ」「ペントグリーン」

67. 4

富士桜カントリー俱乐部

「バック・ティ」「ペントグリーン」

71. 0

「レギュラー・ティ」「ペントグリーン」

68. 8

「フロント・ティ」「ペントグリーン」

65. 4

調訪レイクヒルカントリークラブ

平成10年度
第1回コース選定委員会議事録

日 時 平成10年4月10日(金)

正午

場 所 KGA会議室

出席者 新井委員長

田辺副委員長

岡田、加藤、北村、阪田、松本各委員

—討議及び決議事項—

1. 今年度活動方針について

新井委員長より、新委員長就任挨拶

がなされ、次記活動方針が示された。

「当委員会は、競技委員会と密接な

関係にあり、KGA主催競技の充実、

質の向上をはかる為に重要な役割を

果たす委員会である。コース選定に

当たっては、各委員このことを十分

理解していただきたい。また、資料

として添付した、福田理事長今年度

活動方針を各委員熟読していただき

たい。」

2. 副委員長、委員選任について

2月24日に開催された委員長会議の

議決に従い、委員長より副委員長、

委員は、再任とした旨の報告がなさ

れ、全員これを承認した。

3. 平成11年度以降のKGA主催競技

開催コースについて

新井委員長より以下の提案がなさ

れ、全員これを確認した。

「委員諸氏のご尽力により、平成9年度

の月例競技を無事終了することができた。

ここ数年の選手全体の技術向上は

目覚ましいものであるが、エチケット・マナー面については未だ改善の余地が残る。特に他競技出場時における

マナー面の低下を指摘する声は多く、

委員会として徹底指導に努めたい。

の基準（練習場を有すること、クラブキャディが40名程度いること等）を設け、それを明確にしたい。」

4. 関東女子アマの予選、決勝競技開催時期について

新井委員長より以下の提案がなされ、全員これを確認した。

「関東女子アマについて、日本女子アマの日程変更に伴い、開催時期の見直しを行ったが、他のKGA・JGA主催競技日程等を考慮すると、7月第3週しか他に候補がなく、梅雨の時期でもあり、現日程が最も適していると判断される。

当委員会として、競技委員会にその旨報告することしたい。」

平成9年度
第11回月例競技委員会議事録

日 時 平成10年3月18日(水)

12時30分

場 所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長

山崎副委員長

平山、小池、松井、額賀、岡野、桜井、嶋田各委員

学生連盟委員

—討議及び決議事項—

1. 開会に先立ち、斎藤委員長より、平成10年度の活動方針が示された。

「委員諸氏のご尽力により、平成9年度

の月例競技を無事終了することができた。

ここ数年の選手全体の技術向上は

目覚ましいものであるが、エチケット・マナー面については未だ改善の余地が残る。特に他競技出場時における

マナー面の低下を指摘する声は多く、

委員会として徹底指導に努めたい。

また最近では、ポイント取得の目的だけで出場する傾向が見られるため、月例競技本来の目的を再確認する必要がある。毎年初参加者も増えているため、これら諸問題については繰り返し指導をしていき、アマチュアゴルファー全体のモラルアップを図るべく、活動をしていきたい。」

1. 3月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。

「前夜からの寒波によりグリーンが凍結し、スタート時間を30分遅らせた。関東女子決勝会場ということもあり、女子選手の参加が大変多かったが、アンジュレーションのあるグリーンは大変難しく、プレーの時間、成績に影響した。女子決勝時にはそれら諸問題を含めた対策とコースセッティングが必要である。その中で渡辺選手が好スコアをマークして優勝したが、2位以下のストローク差が大きく開いたため、次回からの出場停止者は、順位によるものだけとした。」

エントリー数は以下のとおり

開催日 平成10年3月16日(月)

コース 石坂ゴルフ俱楽部

エントリー 153名

(男子63名、女子90名)

欠席者数 事前連絡 3名

(男子2名、女子1名)

当日連絡 0名

無断欠席 0名

出場者数 150名

(男子61名、女子89名)

科罰者 0名

シテック欠席 0名

失格者 0名

棄権者 0名

分科委員会

2. 3月出場資格者報告の件
男子524名 (+2) 女子207名 (+2)
4月出場資格者確認の件
Hdcp処理未着の為、次回委員会にて報告

3. 4月のテーマ
●ボールマークの修復の徹底
●使用しないティ・グラウンドの歩行を禁止する
●プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあけないこと

4. その他
●関東アマ、関東女子決勝有資格者確認の件
別紙のとおり確認した。昨年度同様、男女共に新しい選手の台頭が目立った。男子は、最終月で下位から追い込む選手が多く、また女子は上位2名が最終月まで接戦となった。
●関東学生ゴルフ連盟よりの推薦者承認の件
関東学生ゴルフ連盟より推薦の男子7名、女子1名について、別紙資料をもとに審議を行ない、承認した。

平成10年度 第1回月例競技委員会議事録

日 時 平成10年4月22日(水)

12時30分

場 所 KGA会議室

出席者 斎藤委員長

山崎副委員長

平山、小池、松井、額賀各委員

学生連盟委員

—討議及び決議事項—

1. 4月度競技報告及び総括

山崎副委員長に代わり、平山委員より下記の報告及び総括がなされた。
「朝から風がやや強く、午後からは雨も降り出し、非常に難しいコンディションの中で競技は行われた。関東アマ決勝会場ということで男子の参加選手が多かったが、難しいコースコンディションの為か、プレーの進行も遅くなり、男女共に、成績は全体的に低調であった」。

エントリー数は以下のとおり

開催日	平成10年4月13日(月)
コース	カレドニア・ゴルフクラブ
エントリー	152名
	(男子120名、女子32名)
欠席者数	事前連絡4名
	12時30分
当日連絡	1名(男子)
無断欠席	0名
出場者数	147名
	(男子116名、女子31名)
科罰者	0名
ミーティング	0名
失格者	1名(男子)
棄権者	0名
烟台	なし

2. 4月月例出場資格者報告の件

男子526名 (+2) 女子209名 (+2)
6月月例出場資格者確認の件
Hdcp処理未着の為、次回委員会にて報告

3. 6月のテーマ

- ボールマークの修復の徹底
- 使用しないティ・グラウンドの歩行を禁止する
- プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあけないこと

4. 平成11年度開催日程について
別紙資料をもとに開催コース候補が挙げられた。各競技との日程も考慮

しながら、今後の委員会で順次決定していくことを確認した。

5. その他

- 服装、身だしなみの乱れが大変立つため、適宜指導していくとともに、初参加者には注意書きをスタート表に同封し、通知することとした。

平成10年度 第2回月例競技委員会議事録

日 時	平成10年7月2日(木)
コース	KGA会議室
エントリー	152名
	(男子120名、女子32名)
欠席者数	事前連絡4名
	12時30分
当日連絡	1名(男子)
無断欠席	0名
出場者数	147名
	(男子116名、女子31名)
科罰者	0名
ミーティング	0名
失格者	1名(男子)
棄権者	0名
烟台	なし

—討議及び決議事項—

1. 6月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。

「強い雨が降る中でのスタートであったが、雨は予想より早く上がり天候は回復した。男女共に成績はまずまずであったが、男子優勝の日暮選手はコースレコードの67を記録し、健闘をした。早朝より熱心に視察され、ご協力いただいた俱楽部側役員・委員、事務局の方々には感謝に絶えない」。

エントリー数は以下のとおり

開催日	平成10年6月29日(月)
コース	狹山ゴルフ・クラブ
エントリー	147名
	(男子100名、女子47名)
欠席者数	事前連絡7名

分科委員会

出席者

(男子6名、女子1名)	福田理事長
当日連絡 1名(男子)	内田委員長
無断欠席 0名	斎藤・西村両副委員長
出場者数 139名	平林、飯島、星野、根本、小松、森川、大河原、各委員
	代理出席 亀和田辰男氏(梅木県・池田委員)
	伊澤純一氏(静岡県・福田委員)
科罰者 1名(男子=遅刻)	陪席 広瀬雅敏氏(JGA体協担当)
ミーティング 1名(男子)	
失格者 0名	
棄権者 0名	
烟台 なし	

討論及び決議事項

2. 6月月例出場資格者報告の件

男子535名 (+9名) 女子209名 (±0)

い旨の提案がなされ、全員これを承認した。

3. 各都県状況報告

・新潟県

各市町村協会の組織、体制づくりをこれから行っていきたい。
新潟県は、ゴルフ協会が出来る前に、ゴルフ場協会が、特に県内ゴルファーを優遇してきたため、ゴルフ協会が個人から年会費を徴収して活動することは難しい。

・長野県

4月15日総会を行い、県内を4支部にわけ、体制づくりをこれから行うところである。
競技(市町村対抗等)は、すべてゴルフ場協会が主催し、ゴルフ協会が主管し、すべてメンバー料金で行うという共存策を講じている。

・山梨県

団体に参加することを正式に決定し、準備を始めたところである。

・群馬県

12~3年前にプレイヤーの組織として、ゴルフ協会を発足させ、5~6年前に県体協に加盟した。事務局を上毛新聞社内におき、組織は充実している。

・栃木県

下野新聞社が中心になって組織作りを行っている。形は一応整っているが、これから細部について充実を図っていきたい。

・茨城県

10年前に県体協に加盟した。ゴルフ場協会とは、3年前に役員を派遣してもらいう協力関係にある。
協会が、各ゴルフ場支配人と連絡を取り合って、組織運営、競技開催等、諸活動を円滑に行っている。

・千葉県

昭和52年設立、翌年には県体協に

平成10年度 第1回体協委員会議事録

日 時 平成10年3月25日(木)

正午

場 所 KGA会議室

加盟した。今後は、末端組織、財政基盤、JGAハンディキャップの確立を図りたい。

●東京都

この1年間体協加盟に向けて積極的に活動しているが、未だ、都体協には加盟していない。財政問題、会員問題、下部組織等問題は多々あるが、近く都体協に加盟申請の手続をとる予定である。

●神奈川県

37市町村のうち34市町村が加盟し、各支部とも大変充実している。県協会の事務局は、神奈川新聞事業部が行っているが、今後、神奈川新聞社より事務所を独立させる方向で検討している。

下から上に向けての活動が行われているのは、県内他競技団体の中でも一番進んでいる。さらなる発展に向けて活動していきたい。

●静岡県

諸般の事情によりこれまでの役員が辞任したため、4月中旬に総会を開催し、新体制を確立する予定。事務局は、静岡新聞社事業局に置くことに決定した。数年先に迫った静岡国体に向けて活動を行っていきたい。

各都県の報告を受け、活発な意見交換がなされた。

主な意見は以下のとおり。

- 組織作りの過程において、ゴルフ場主導県、プレイヤー主導県の違いがあった。しかし、ゴルフの特殊性から、両者不則不離の関係にある事実は否めない。したがって、協力、協和することが必要である。

- JGAは、国体参加を目標に組織作りを行ってきたが、各都県協会は、それだけを目的としていない。各ゴルファーが各市町村の中でゴル

フを楽しむため、市町村協会を作り、それが集まって県協会が出来たというのが本来の姿である。JGAは早急に組織作りについてマニュアルを作成し、指導を行うことが急務である。

- 各都県設立に至った経緯はそれぞれ異なるが、ゴルファー、ゴルフ場が協力し合う必要がある。

意見交換の後、次記事項を確認した。

- 次回、JGA体協委員会にて「JGAHdcp制度」について討議し、具体的な方法、ならびに料金を明確にする。
- 体協国体競技委員会のためのルール講習会1都10県（各県より20名程度）を集めて、KGA設営で、5月29日（金）に開催する。
- JGAには、各都県国体選手選抜最終予選会の成績表、参加選手名簿を提出する。
- KGA体協委員会スケジュール
第2回 6月19日（金）
12:00 KGA会議室
第3回 9月25日（金）
12:00 KGA会議室
第4回 11月27日（金）
12:00 KGA会議室

—討議及び決議事項—

討議に先立ち、内田委員長より次記の報告、提案がなされた。

「これまで、国体参加を旗印に組織作りを怠ってきた。これからは組織の充実、選手の育成、指導者の育成、競技委員制度（審判制度）等を充実する必要があり、順次当委員会でも検討していきたい。」

1. 平成10年度神奈川国体予選方法について

JGA体協委員会作成の「都道府県大会一覧」をもとに1都10県の選抜方法、参加資格、参加料、ブレーフィー、競技者登録等について各委員から報告がなされ、活発な意見交換がなされた。詳細は別紙資料の通り。また、内田委員長より、次記提案がなされた。

「本資料を参考にし、各都県における最終予選会は、低廉な費用でプレーできるよう努力していただきたい。」

2. 平成11年度熊本国体少年の部選手育成各都県報告について

標記議題につき各委員より次記の実情報告がなされた。

- 新潟県
高ゴ連もなく、ジュニアの試合もないため、有望なジュニアは、中学校を卒業すると県外に出てしまい、全県で男女あわせても40名程度である。

- 長野県
有望な選手は中学から県外に出てしまい、100ストロークを切るジュニアを4~5名集めるのがやっとである。

- 山梨県
ジュニア育成制度が未整備であり、高体連も高ゴ連を受け入れて

いない。ジュニアの絶対数も不足している。

●群馬県

まだ、協会内にジュニアの部門は設置されていない。ゴルフ部のある高校は3校あり、県の協力により、県内公営7コース中3コースに限り、午後3時以降1,000円でラウンドすることができる様になった。

●栃木県

県高ゴ連加盟が4校あり、県協会に加盟し、学校側とのパイプ役となつており、比較的スムーズに進んでいる。

また、都市部に比べるとゴルフに係る費用が比較的安いので、県内にジュニアゴルファーが集まる傾向もある。

しかし、ある高校のゴルフ部では、部員が最盛期の180名から半分になつた例もある。

ジュニア競技には、40数名が参加している。

●茨城県

女子が心配だが、ジュニアの層は厚い。環境的にも、料金的にも恵まれている。

●埼玉県

高ゴ連加盟16校、340名が県協会に加盟している。

男子100名、女子60名が参加して、ジュニア選手権を開催している。ジュニア育成制度は充実している。

●千葉県

まったく手付かずの状態である。JGAジュニア会員名簿の有効活用、ならびに加盟俱楽部へジュニア育成の協力を呼びかけてほしい。

●東京都

高ゴ連には43校が加盟している。ゴルフ場でもジュニア育成の機運が高まっており、午後3時以降の

プレー等も検討されてきた。

●神奈川県

設立当初から、高ゴ連は県ゴ連に加盟し、高ゴ連会長・理事長が常任理事・理事として組織に加わっている。ただし、中ゴ連は未組織。国体候補選手に関しては、日曜日午後3時以降、3,000円の料金で開放をゴルフ場に呼びかけたところ、県内56コース中12コースが受け入れを認めた。

このことをはじめ、ジュニアには、費用を低くおさえるべく関係各方面と交渉している。

●静岡県

20数校が、高ゴ連に加盟している。高ゴ連幹部も理事として協会運営に携わっている。男子に比べ、女子の人数が少ない。エリアが広いため、1カ所に集めての強化策が取り難い。

3. JGA体協委員会について

内田委員長より、次記提案がなされ、全委員これを承認した。

「KGAの委員会2~3週間に各県で会議を開催していただき、また、KGAの委員会から、2~3週間にJGAの委員会が開催されるよう日程を調整していただき、スムーズな運営を計りたい。」

4. 国民体育大会ゴルフ競技競技委員養成講習会について

内田委員長より、去る5月29日、サイエンスホールにて開催された上記講習会について、詳細な報告がなされ、全委員これを確認した。

- 名称：「平成10年度第1回国民体育大会ゴルフ競技競技委員養成講習会」
- 日時：平成10年5月29日（金）午後1時~7時

●会場：科学技術館サイエンスホール

●講師：田村圭司氏

(JGA規則委員、KGA競技副委員長・ルーリング担当)

●会費：5,000円

内訳（JGA受講料4,000円、KGA会場費1,000円）

●受講者数：申込者数 223名 最終受講者数 193名

なお、星野委員より、本講習会について次記意見が述べられた。

- ①受講者の資格（受講証と修了証）が、いま一つ明確にされていない。
- ②資格が国体競技のみ有効であることは、ゴルフ本来の競技委員のあり方と矛盾しているのではないか。
- ③有料であることへの疑義。

上記意見に対し、各委員より活発な発言がなされ、JGAの今件に関する従来の方針を確認した。

次回委員会

第3回 9月25日（金）

12:00 KGA会議室

第4回 11月27日（金）

12:00 KGA会議室



平成10年度 第2回体協委員会議事録

日 時 平成10年6月19日（金）

正午

場 所 KGA会議室

出席者 内田委員長

斎藤副委員長

平林、飯島、星野、根本、小松、森川、大河原、伊澤各委員

代理出席 亀和田辰男氏（栃木県・池田委員）

月例競技成績表

〔平成10年度3月月例〕3月16日(月) 石坂ゴルフ俱楽部

男子		女子	
順位	氏名	クラブ名	OUT IN 合計
1	上重 修	ザ・レイクス	38 35 73
2	石井 保行	東名厚木	39 35 74
3	日暮 俊明	扶桑	37 39 76
3	成塚 義治	嵐山	39 37 76
3	白井 敏夫	緑武	39 37 76
3	石井 直人	葵野	39 37 76
3	室伏 健二	東名	36 40 76
3	長野 英樹	明治大学	37 39 76

コース・レート72.6

男子		女子	
順位	氏名	クラブ名	OUT IN 合計
1	山内 善正	鴻巣	37 37 74
2	沢田 信弘	東京五日市	35 34 69
3	根本 太満	水戸	35 37 72
2	徳永 雅洋	ザ・レイクス	38 37 75
2	宮本 清	川	38 37 75
5	新村ヨシオ	千葉	39 37 76
5	柳澤 信吾	浜	38 38 76

※2月度のプレーOFFは、加藤一彦選手の優勝に決定しました。

〔平成10年度4月月例〕4月13日(月) カレドニア・ゴルフクラブ

男子		女子	
順位	氏名	クラブ名	OUT IN 合計
1	日暮 俊明	扶桑	33 34 67
2	沢田 信弘	東京五日市	35 34 69
3	根本 太満	戸	35 37 72
4	神戸 誠	太田 双葉	35 38 73
4	上畠 英信	ニッソー	39 34 73
4	山内 善正	鴻巣	38 35 73
5	木村 哲也	千葉	37 36 73

コース・レート72.4

〔平成10年度6月月例〕6月29日(月) 狹山ゴルフ・クラブ／東・南コース

男子		女子	
順位	氏名	クラブ名	OUT IN 合計
1	渡辺 恵子	高根	41 39 80
2	土肥 友子	関東国際	41 40 81
3	加藤 勝栄	相模原	41 41 82

コース・レート70.9

お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟俱楽部便覧」の変更事項は次記のとおりです。訂正加筆をお願い申上げます。

- 理事長
 - 下野カントリークラブ
 - 小野寺利孝 (日) 福田 武
 - 城山カントリー俱楽部 (新) 星野 保二 (日) 片山美木也
 - セベ・ハレステロスゴルフクラブ (新) 佐藤 秀一
 - 狹山ゴルフ・クラブ (新) 金川 耕 (新) 田中頼一郎
 - 柏ゴルフ俱楽部 (新) 加賀谷 一郎
 - 鎌ヶ谷カントリークラブ (新) 氷見 誠一
 - 筋能ゴルフクラブ (新) 渡辺長四郎
 - 俱楽部代表者
 - 城山カントリー俱楽部 (新) 星野 保二 (日) 片山美木也
 - セベ・ハレステロスゴルフクラブ (新) 佐藤 秀一
 - 狭山ゴルフ・クラブ (新) 前田 哲男 (新) 田中頼一郎
 - 柏ゴルフ俱楽部 (新) 本部 弘親
 - 森野カントリークラブ (日) 河村 勝 (日) 沢野 泰 (新) 佐藤 秀一
 - 支那人
 - 藤井 博 (日) 尾平 聰男
 - 城山カントリー俱楽部 (新) 萩原 亨 (新) 近藤 基
 - 新潟スプリングスカントリー俱楽部 三條ゴルフコース (新) 総支配人／今井 正則 (日) 村越 忍
 - 清春カントリー俱楽部 (新) 空席 (日) 副支配人／大木 恒雄 (新) 副支配人／変わらず
 - 下仁田カントリークラブ (新) 岡 美己 (日) 川島 健夫
 - 新潟スプリングスカントリー俱楽部 (新) 総支配人／今井 正則 (日) 村越 忍
 - 清春カントリー俱楽部 (新) 空席 (日) 副支配人／大木 恒雄 (新) 副支配人／変わらず
 - 下仁田カントリークラブ (新) 岡 美己 (日) 川島 健夫
 - 土浦カントリー俱楽部 (新) 長澤 康 (日) 中嶋 丈夫
 - 筋能グリーンカントリークラブ (新) 岩沢 龍男 (日) 神宮 晃彦
 - 武藏カントリークラブ (新) 総支配人／八木 一郎 (日) 河村 勝夫 (日) 沢野 泰 (新) 佐藤 秀一
- 会社名
- 狭山ゴルフ・クラブ (新) (株)狭山ゴルフ・クラブ
- TEL 03-3551-6721 FAX 03-3551-6621
- 退会
- サンモリツツカントリーゴルフクラブ
- サザンヤードカントリーゴルフクラブ
- 大宮ゴルフコース
- 長野県ゴルフ協会
- 理事長 (代行) トル
- 事務局長 (新) 細田 欽也
- 所在地 南泉町→南県町 (日) 牛山 洋
- 平成10年度 コース・レーイング一覧表の訂正
- 長竹カントリークラブ(P27)
Korai(ヤード)・Back 6,531, Reg 6,212
Bent (ヤード)・Back 6,670, Reg 6,349

平成10年8月1日発行 KGAニュース No.63

発行所／関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03) 5275-0391
発行人／福田 彰 編集／広報委員会

特別寄稿

今も昔もベットはベットである。

——末弘巖太郎「ベット雑考」を読んで——

萩原 剛 (KGAハンディキャップ委員、弁護士)

前号の「ベット雑考・末弘巖太郎先生」は、大きな反響をよびました。読者よりさまざまの意見、要望がとどきましたが、「昭和9年の文章のこと、しかば平成の世の中ではどう考えればよいのか」との声が多くなりました。

そこで、今号では萩原 剛氏に“ベット雑考を今日風に読めば”といった観点で寄稿いただきました。

風吹きすさぶスコットランドの荒涼たる砂原に、羊の群を追う牧童2人が手にしたストックで石を叩いて、予め定められた目標地点までこれを運び、その打数の多寡で勝敗を競ったのが原点であるといわれるゴルフが、特定のリンクスの中で近代のように競技化され、世界に普及するまでに数百年を経過している。

打数の多寡で勝敗が決するとき、敗者は勝者に予め約束した負担を献ずるという仕組みがいわゆるベットであって、ゴルフの創生と共にベットがあり、ゴルフにベットはつきものであると言われる所似である。

他面、人間の本質的とも考えられる性情の一つに射幸本能がある。予定した偶然の事情により勝敗を決し、賭物を得喪するという行為によって得る僥幸はつとにその本能を満足させるものであって、構造的、画一的に平凡化された人間生活の中には、それは吾人のささやかな楽しみであり、社会生活に潤いをもたらせるものであった。

ベットと言えども賭博である

古来、洋の東西を問うことなく、その為の多種多様な専門的ゲームが創造され、生成発展しつつ現代に及んでいることは衆知の通りである。

ところで、わが国現行刑法は、その第185条で賭博をした者は50万円以下の罰金又は科料に処する。ただし、一時の娯楽に供する物を賭けたにとどまるときはこの限りではない。と規定し、賭博を原則的に禁止している。

これは、偶然の勝敗に財物を賭して、その得喪を争う行為を处罚するものである。画一的な労働によらない僥幸を期待することが人間性の自然であることは理解できても、その流行が射幸心を助长して人を社会的頗癪へ誘い、ひいては健全な経済社会の発展を害するものであるという考え方によるものである。

とはいえて賭博行為のすべてを厳禁することは、

人間の本然的性情を無視するものであって、社会生活に潤いを与えるゆえんではない。そこで法は本来の原則をたてまえとしつつ、人間性への配慮を忘れないよう但書を置いているのである。ゴルフのベットでつとに話題となるのは、この但書に相当する部分である。

原則と例外の差異は賭物が「一時の娯楽に供する物」であるか否かだけの事であって、賭博という行為そのものは全く同じである。

それでは賭博とは何か

では賭博という所為の要點を概観してみよう。

大審院は、当事者間に財物を賭し、予定した偶然の事情に依りて輸贏（シュエイ、勝ち負け）を決し、以ってその財物を得喪する行為をいうと定義づけている（大9・10・26）。

(1) 賭物の得喪が偶然の輸贏即ち勝敗にかかわることを必要とする。

勝敗が偶然性を伴うこと。ここに偶然性とは、その勝敗が客觀的に不確実であることを要せず、当事者の觀念において不確定であれば足りる（大判大3・10・7）。

ここで問題になるのは、勝敗の数がもっぱら又は主として偶然にかかることを要するか、多少とも偶然性の介入があればよいのかについて争いがあり、いわゆる競技の賭博性について論議されてきた。ここに競技とは運動競技、囲碁、将棋、憧



球のごとく当事者の力量、熟練、才幹等にもとづいて技の優劣を競う場合を指すが、この種の競技にあっては、もっぱら僥幸をたのむ賭博と取扱いを異にするべきではないかとの指摘がある。双方の技倆に格段の差があって、勝敗の行方が当事者間に歴然としているときは賭博の対象足り得ないが、大判大4・10・16は「技倆の優劣が勝敗の数を決するにおいて、与かって力あるものと雖も偶然なる事情の影響を受くることあるべき場合に於ては賭博罪の成立を防げない」している。財物を賭して勝敗を競う反風俗性は、偶然性の大小という不確定なものに左右されるべきではないという考え方に基づいている。

(2) 財物を賭することが必須の要件である。

単に偶然の輸贏を争うだけの行為は法の外の問題であり、争うに財物をもってすることが射幸犯としての賭博に本質的要素である。

この場合、当事者が互いに財物の得喪に危険を負担しなければならないし、賭するとは財物の得喪を約束する行為があればよしとされている（大判明45・7・1）。また比類に財物とは、ひろく遊興、債権等を含む財産上の利益を指すものとするのが通説である。

但書の解釈が難しい

「一時の娯楽に供する物」を賭けたにとどまる場合は罪にならない。風俗を素程度に至らない軽微な射幸行為は等しく賭博であっても科罰の対象としないものとして人間性の自然を斟酌したものである。

しかしながらこの但書の解釈適用は少なからず困難な問題が含まれている。ゴルフのベットの是非善惡も殆どこの但し書きの解釈如何に係るものと言っても過言ではない。

先ず「一時の娯楽に供する物」について見解が岐れる。学者は様々な表現をしているが、大別して賭物そのものの消費の即時性と価格の僅少性に着目した立場のものが殆どである。敢えて定義づ